県営経営体育成基盤整備事業

土　地　改　良　事　業　計　画　書

（　区　画　整　理　）

県　　名	岩　　手
地　区　名	笹　　谷
所　在　地	一　関　市
事業主体	岩　手　県

土　地　改　良　事　業　計　画　書

目　　次

第１章　目　　的 ---------- 1
第２章　地域及び地積 ---------- 2
　第１節　地域 ---------- 2
　第２節　地積 ---------- 2
第３章　現　　況 ---------- 3
　第１節　気象及び海象 ---------- 3
　　１．一般気象 ---------- 3
　　２．特殊気象 ---------- 4
　　３．海象 ---------- 4
　第２節　土地状況 ---------- 5
　　１．地形、土壌及び侵食の程度 ---------- 5
　　２．土地分類 ---------- 7
　　３．土地利用の状況 ---------- 8
　　４．土地所有の状況 ---------- 9
　第３節　水利状況 ---------- 10
　　１．用水状況 ---------- 10
　　２．排水状況 ---------- 16
　　３．河川状況 ---------- 20
　第４節　道路概況 ---------- 21
　　１．道路概況 ---------- 21
　　２．主要道路一覧表 ---------- 22
　第５節　地域農業の概況 ---------- 24
　　１．産業別就業人口 ---------- 24
　　２．経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況
　　並びに専兼業別農家数 ---------- 25
　　３．動力農機具及び主要家畜頭数 ---------- 26
　　４．主要作物作付状況 ---------- 27
　　５．農業の動向 ---------- 28
　第６節　地域環境の概況 ---------- 28
第４章　一般計画 ---------- 29
　第１節　事業計画の要旨---------- 29
　　１．要旨 ---------- 29
　　２．事業別面積 ---------- 29
　第２節　営農計画及び土地利用計画 ---------- 30
　　１．営農計画の概要 ---------- 30
　　２．土地利用区分 ---------- 30
　　３．作付方式 ---------- 31
　　４．生産計画 ---------- 32
　　５．労働改善計画 ---------- 33
　　６．級地別土地利用区分---------- 34
　　７．土地配分計画 ---------- 34
　第３節　用水計画 ---------- 35
　　１．計画基準年 ---------- 35
　　２．計画かんがい方式 ---------- 35
　　３．計画用水系統 ---------- 35
　　４．計画用水量 ---------- 37
　　５．水源計画 ---------- 39
　第４節　排水計画 ---------- 42
　　１．計画基準雨量 ---------- 42
　　２．計画排水方式 ---------- 42
　　３．計画排水系統 ---------- 42
　　４．計画排水量 ---------- 44
　　５．排水対策 ---------- 45
　　６．湛水検討 ---------- 46
　第５節　道路計画 ---------- 47
　　１．道路及び索道 ---------- 47
　　２．路線配置図 ---------- 47
　第６節　農用地造成計画 ---------- 49
　　１．農用地造成計画---------- 49
　　２．土壌改良 ---------- 49
　第７節　洪水調節計画 ---------- 50
　　１．計画基準雨量---------- 50
　　２．計画洪水量及び調節量 ---------- 50
　　３．貯水池 ---------- 50
　　４．洪水調節検討---------- 51
　　５．管理計画 ---------- 51

第８節　干拓計画 ---------- 51
第９節　農用地整備計画 ---------- 52
１．区画整理 ---------- 52
２．暗渠排水 ---------- 54
３．客土 ---------- 55
４．農地保全 ---------- 55
第１０節 老朽ため池改修計画 ---------- 56
１．洪水吐改修計画 ---------- 56
２．堤体補強計画 ---------- 56
３．取水施設改修計画 ---------- 56
第５章　主要工事計画 ---------- 57
第１節　用水施設 ---------- 57
１．貯水池 ---------- 57
２．頭首工 ---------- 58
３．揚水機 ---------- 58
４．用水路 ---------- 59
５．その他かんがい施設---------- 59
第２節　排水施設 ---------- 60
１．排水水門 ---------- 60
２．排水機 ---------- 60
３．排水路 ---------- 61
４．その他排水施設---------- 61
第３節　道路及び索道 ---------- 62
１．道路 ---------- 62
２．索道 ---------- 62
第４節　農用地造成 ---------- 63
１．農用地造成 ---------- 63
２．土壌改良 ---------- 64
第５節　洪水調節施設 ---------- 65
１．貯水池 ---------- 65
２．頭首工及び導水路 ---------- 65
第６節　干拓施設 ---------- 65
１．堤防 ---------- 65
２．潮止め ---------- 65
３．付属施設 ---------- 65
４．埋立 ---------- 65
第７節　農用地整備施設 ---------- 66
１．区画整理 ---------- 66
２．暗渠排水 ---------- 67
３．客土 ---------- 67
４．除礫 ---------- 67
５．農地保全 ---------- 68
第８節　老朽ため池改修施設 ---------- 69
１．貯水池 ---------- 69
２．堤体補強施設 ---------- 69
第６章　附帯工事計画 ---------- 70
第７章　工事の着手及び完了の予定時期 ---------- 70
第８章　環境との調和への配慮 ---------- 70
第９章　換地計画の概要 ---------- 71
第１節　換地計画を作成する上での基本的な考え方 71
第２節　換地区の設定 ---------- 71
１．換地区の名称、所在、面積 ---------- 71
２．換地区を設定する理由 ---------- 71
第３節　換地計画樹立の基本方針---------- 72
１．従前の土地の地積の基準 ---------- 72
２．用途別予定地積 ---------- 73
３．農用地集団化の方針 ---------- 74
４．非農用地の換地方法 ---------- 74
第４節　土地の評価及び清算の方法 ---------- 75
１．評価の方法 ---------- 75
２．清算の方法 ---------- 75
第５節　換地計画樹立の年度計画 ---------- 75
第６節　換地処分の時期の関する特則 ---------- 75
第１０章 事業費の総額及び内訳 ---------- 76
第１１章 効　　用 ---------- 76
第１２章 関連する事業 ---------- 77
第１３章 現況・計画図面---------- 78
１．位　置　図 ---------- 78
２．現況計画平面図 ---------- 78
３．土地利用計画図 ---------- 78
４．主要構造図 ---------- 78

上段　変更後
下段　変更前

第１章　　目　　的

〃

本計画地域は、岩手県一関市の中心部より北西へ約５ｋｍの山間地域に位置しており、地区中心を西東に流れる準用河川笹谷川沿いに広がる水田地帯である。

本地区の農地は、一部の10ａ区画を除き大半は未整備で不整形の小区画であり、農道が狭小であることから、農業機械の通行に支障をきたしているほか、農道が接していない水田では田越しの移動を余儀なくされている。

また、水路は用排兼用の土水路で、断面が狭小で水路底も浅いため、十分な排水機能が果たせず、農業機械の作業効率の低下をきたすとともに、乾田化による高収益作物の導入が困難な状況にある。

このような地区の問題を解消するため、農業基盤を整備するとともに、担い手への農地集積・集約化を促進し、地域農業の発展に資するものである。

上段　変更後
下段　変更前

第２章　　地　域　及　び　地　積

第１節　地　　域

（第１表）

事 業 名	地　　域
〃 区　画　整　理	〃 岩手県一関市赤荻地内

第２節　地　　積

（令和８年２月現在）
（令和３年12月現在）　（第２表）

事業名	現況地目 市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原　野 (ha)	山　林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備　　考
〃 区　画　整　理	〃 一関市	20.0 20.1	1.1 1.2	〃 2.1	0.1 0.2	2.8 2.6	26.1 26.2	
	計	20.0 20.1	1.1 1.2	〃 2.1	0.1 0.2	2.8 2.6	26.1 26.2	
	計							
合　　計		20.0 20.1	1.1 1.2	〃 2.1	0.1 0.2	2.8 2.6	26.1 26.2	

上段　変更後
下段　変更前

第３章　　現　　況

第１節　気象及び海象

１．一般気象

〃　　令和６年3月版
（岩手県農林水産部農村計画課　計画樹立参考資料　平成31年3月版）　　（第３表－１）

観測所名	一関地域気象観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備考
観測期間	H25～R４年 H20～H29年	〃 ５月～　８月	〃 ９月～　４月		
平均気温（℃）		21.1 20.8	7.6 7.3	12.1 11.8	
降水量	平均(mm)	543.1 501.1	659.3 678.0	1,202.4 1,179.1	
	基準年(mm)	〃 ―	〃 ―	〃 ―	
降水日数	平均(日)	44 42	70 75	114 117	
	基準年(日)	〃 ―	〃 ―	〃 ―	
根雪期間		〃 月　日　～　月　日　日間			
無霜期間		〃 ４月28日　～　10月　31日　187日間	10月　30日　186日間		
最多風向		〃 NNW	最大風速 （風　向）	〃 10.7　m/s NNW （　）	最多風向発生時期　月～　月 最大風速発生年月日　月～　月

上段　変更後
下段　変更前

２．特殊気象

〃　　令和６年3月版
（岩手県農林水産部農村計画課　計画樹立参考資料　平成31年3月版）
（第３表－２）

観測所名 一関地域気象観測所	第１位			第２位			第３位			第４位			第５位			備考
観測期間 M34年～R４年 M34年～H29年	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
最大日雨量(mm)	〃 285.0	〃 S22.7.22	〃 1/-	〃 246.0	〃 S23.9.16	〃 1/-	〃 212.0	〃 M42.8.28	1/400 1/365	〃 153.0	〃 S61.8.5	1/42 1/41	〃 153.0	〃 S43.8.11	1/42 1/41	
最大時間雨量(mm)	〃 49.0	〃 H6.8.19	1/67 1/60	〃 45.0	〃 S48.6.20	1/35 1/32	〃 43.0	〃 H2.10.26	1/26 1/24	〃 41.0	〃 H17.8.14	1/19 1/17	〃 40.0	〃 H3.8.31	1/16 1/15	
最大４時間雨量(mm)	〃 89.0	〃 S41.9.25	1/35 1/34	〃 87.0	〃 H14.7.11	1/30 1/29	〃 87.0	〃 S43.8.11	1/30 1/29	〃 86.0	〃 S33.8.18	1/28 1/27	〃 83.0	〃 H25.7.26	〃 1/22	
最大３日連続雨量(mm)	〃 318.0	〃 S22.7.22	1/- 1/872	〃 236.0	〃 M43.8.15	1/99 1/89	〃 223.0	〃 H14.7.11	1/66 1/61	〃 212.0	〃 M42.8.28	1/47 1/44	〃 205.0	〃 S33.7.24	1/38 1/36	
最大連続旱天日数(日)	〃 41	〃 S21.7.14	〃 1/-	〃 40	〃 S48.6.24	〃 1/-	〃 35	〃 S13.7.26	1/402 1/392	〃 32	〃 S2.7.31	1/96 1/94	〃 31	〃 S39.7.20	1/63 1/62	

３．海　　象

〃
該当なし

上段　変更後
下段　変更前

第２節　土地状況

１．地形、土壌及び侵食の程度

（第４表－１－１）

事業名	地目	田						畑・その他								受益地標高（m）		備考
	傾斜区分	1/1,000 以下	1/1,000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 以下	3° ～8°	8° ～15° 8° ～10°	8° ～15° 10° ～15°	8° ～15° 8° ～15°	15° ～20°	20° 以上	計	最高	最低	
区画整理	面積(ha)		〃 0.6	〃 13.1	〃 3.7	2.6 2.7	20.0 20.1	〃 0.4	0.4 0.5		〃 0.3				1.1 1.2	〃 119	〃 31	
	比率(%)		〃 3	〃 65	〃 18	14 13	〃 100	36 33	36 42		28 25				〃 100			
	面積(ha)																	
	比率(%)																	
合計	面積(ha)		〃 0.6	〃 13.1	〃 3.7	2.6 2.7	20.0 20.1	〃 0.4	0.4 0.5		〃 0.3				1.1 1.2			
	比率(%)		〃 3	〃 65	〃 18	14 13	〃 100	36 33	36 42		28 25				〃 100			

上段　変更後
下段　変更前

〔水田土壌〕　　（第４表－１－２）

項目 / 土壌統(区)名	土壌統（区）区分一覧表										面積（ha）			備考
	土壌断面								堆積様式	母材	事業名			
	色	腐植	礫層	酸化沈殿物	土性 表土 一層	土性 下層土 二層	土性 下層土 三層	泥炭層 黒泥層 及びグライ層			区画整理		計	
〃 相川統 礫質土壌 壌土マンガン型 K-93	〃 7.5YR3/1 10YR3/3	〃 含む なし	〃 なし	〃 あり	〃 LiC	〃 LiC		〃 なし	〃 残積	〃 非固結堆積岩	20.0 20.1		20.0 20.1	
計											20.0 20.1		20.0 20.1	

〃
該当なし　　（第４表－１－３）

事業名	区分	土壌の流亡率				年平均流亡速度				ガリ浸食の程度		備考
		0	0～25%	25～50%	50%以上	0	3mm未満	3～5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
	面積(ha)											
	比率(%)											

上段　変更後
下段　変更前

２．　土地分類

〃
該当なし

（第４表-２-１）

級地別 市町村名	農用地造成										計	備考
	一級地	二級地				三級地				四級地		
		※	3°～8°	8°～	12°～15°	※	15°～20°	20°～25°	25°～30°	30°以上		
	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
計												

〃
該当なし

（第４表-２-２）

級地別 市町村名	干拓					備考
	一級地（ha）	二級地（ha）	三級地（ha）	四級地（ha）	計（ha）	
計						

上段　変更後
下段　変更前

３．土地利用の状況

（令和８年２月現在）
（令和３年12月現在）（第４表－３）

事業名	土地利用別 ＼ 市町村名	耕地						山林		採草放牧地	原野	その他	計	備考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	樹園地その他の (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
区画整理	〃 一関市	20.0 20.1	1.1 1.2						0.1 0.2		〃 2.1	2.8 2.6	26.1 26.2	
合計		20.0 20.1	1.1 1.2						0.1 0.2		〃 2.1	2.8 2.6	26.1 26.2	

上段　変更後
下段　変更前

4．土地所有の状況

（令和８年２月現在）
（令和３年12月現在）　（第４表－４）

事業名	所有別 区　分	個人有	市有	県有	国有			計	備　　考
区画整理	面　　積(ha)	24.0 24.3	2.1 1.9	〃 －	〃 －			26.1 26.2	
	受益者数(人)	11 41						11 41	
	筆　　数(筆)	240 243	〃 68	〃 －	〃 －			308 311	
	権利関係								
	備　　考 (関係戸数)	11 41						11 41	
	面　　積(ha)								
	受益者数(人)								
	筆　　数(筆)								
	権利関係								
	備　　考 (関係戸数)								
合計	面　　積(ha)	24.0 24.3	2.1 1.9	〃 －	〃 －			26.1 26.2	
	受益者数(人)	11 41						11 41	
	筆　　数(筆)	240 243	〃 68	〃 －	〃 －			308 311	
	権利関係								
	備　　考 (関係戸数)	11 41						11 41	

第３節　水利状況

１．用水状況

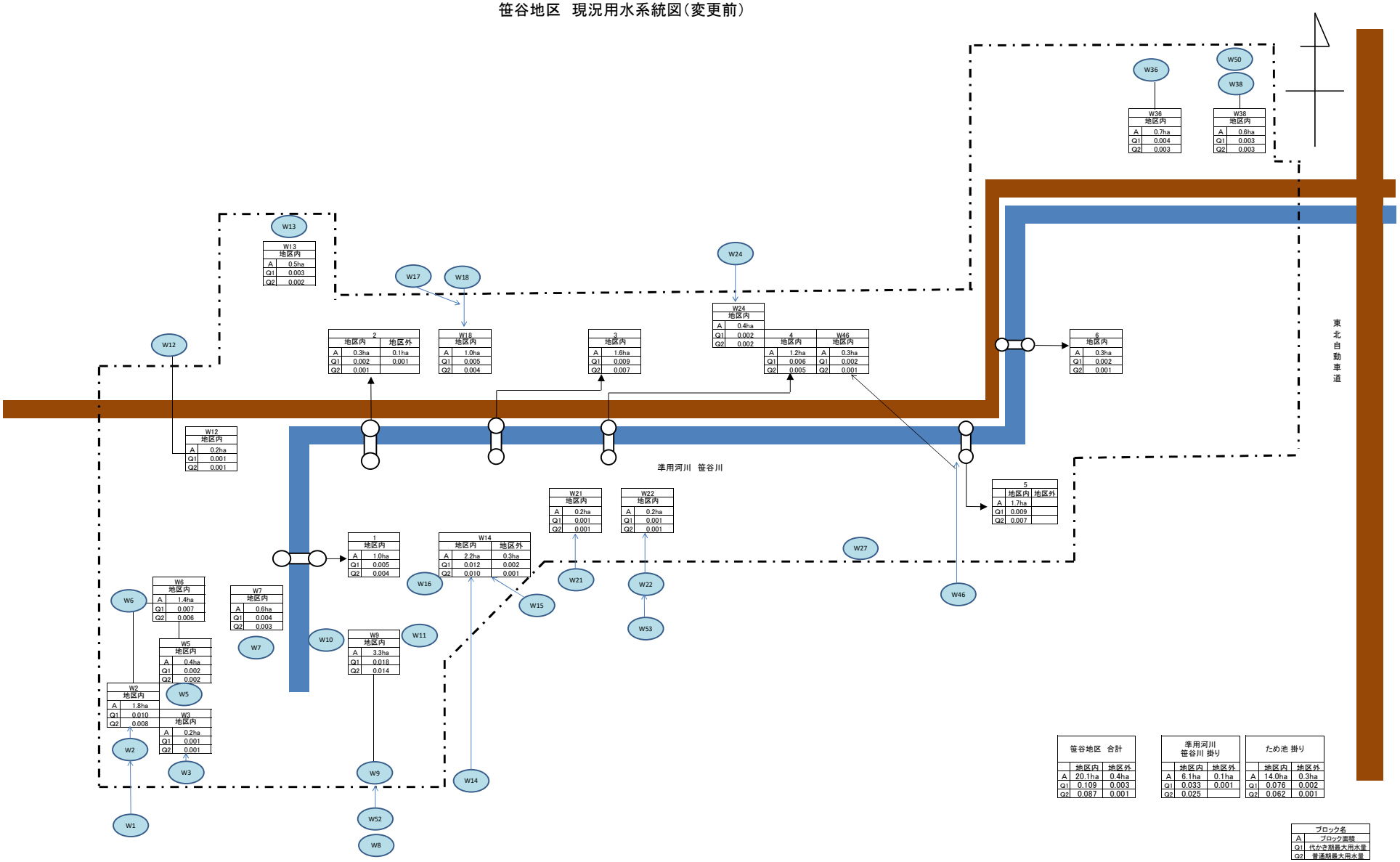
本地区の平場については、準用河川笹谷川に設置された〃頭首工から、沢沿いについては、ため池から取水している。

また、水路は土水路が多く、漏水が生じており、加えて法面の崩落等が見られ、用水供給が不安定になっているとともに、水管理及び維持管理等に多大な労力と経費を費やしている状況にある。

（１）　用水系統

次頁参照

笹谷地区　現況用水系統図（変更前）



W36	
地区内	
A	0.7ha
Q1	0.004
Q2	0.003

W38	
地区内	
A	0.6ha
Q1	0.003
Q2	0.003

W13	
地区内	
A	0.5ha
Q1	0.003
Q2	0.002

W24	
地区内	
A	0.4ha
Q1	0.002
Q2	0.002

2		
	地区内	地区外
A	0.3ha	0.1ha
Q1	0.002	0.001
Q2	0.001	

W18	
地区内	
A	1.0ha
Q1	0.005
Q2	0.004

3	
地区内	
A	1.6ha
Q1	0.009
Q2	0.007

4		W46	
地区内		地区内	
A	1.2ha	A	0.3ha
Q1	0.006	Q1	0.002
Q2	0.005	Q2	0.001

6	
地区内	
A	0.3ha
Q1	0.002
Q2	0.001

W12	
地区内	
A	0.2ha
Q1	0.001
Q2	0.001

5		
	地区内	地区外
A	1.7ha	
Q1	0.009	
Q2	0.007	

W21	
地区内	
A	0.2ha
Q1	0.001
Q2	0.001

W22	
地区内	
A	0.2ha
Q1	0.001
Q2	0.001

1	
地区内	
A	1.0ha
Q1	0.005
Q2	0.004

W14		
	地区内	地区外
A	2.2ha	0.3ha
Q1	0.012	0.002
Q2	0.010	0.001

W6	
地区内	
A	1.4ha
Q1	0.007
Q2	0.006

W7	
地区内	
A	0.6ha
Q1	0.004
Q2	0.003

W5	
地区内	
A	0.4ha
Q1	0.002
Q2	0.002

W9	
地区内	
A	3.3ha
Q1	0.018
Q2	0.014

W2	
地区内	
A	1.8ha
Q1	0.010
Q2	0.008

W3	
地区内	
A	0.2ha
Q1	0.001
Q2	0.001

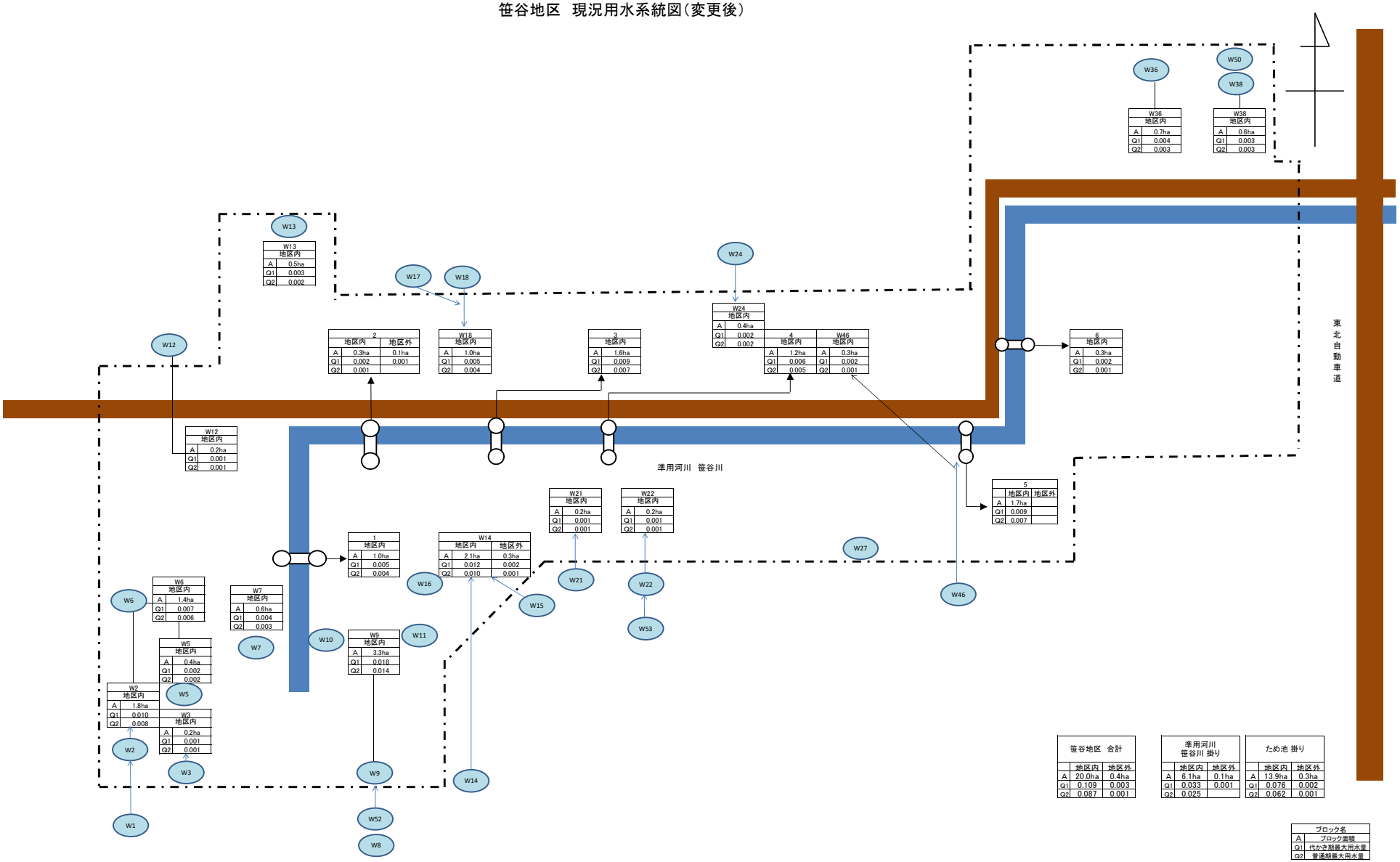
笹谷地区　合計		
	地区内	地区外
A	20.1ha	0.4ha
Q1	0.109	0.003
Q2	0.087	0.001

準用河川 笹谷川 掛り		
	地区内	地区外
A	6.1ha	0.1ha
Q1	0.033	0.001
Q2	0.025	

ため池 掛り		
	地区内	地区外
A	14.0ha	0.3ha
Q1	0.076	0.002
Q2	0.062	0.001

ブロック名	
A	ブロック面積
Q1	代かき期最大用水量
Q2	普通期最大用水量

笹谷地区　現況用水系統図（変更後）



W36	
地区内	
A	0.7ha
Q1	0.004
Q2	0.003

W38	
地区内	
A	0.6ha
Q1	0.003
Q2	0.003

W13	
地区内	
A	0.5ha
Q1	0.003
Q2	0.002

W24	
地区内	
A	0.4ha
Q1	0.002
Q2	0.002

2		
	地区内	地区外
A	0.3ha	0.1ha
Q1	0.002	0.001
Q2	0.001	

W18	
地区内	
A	1.0ha
Q1	0.005
Q2	0.004

3	
地区内	
A	1.6ha
Q1	0.009
Q2	0.007

4		W46	
地区内		地区内	
A	1.2ha	A	0.3ha
Q1	0.006	Q1	0.002
Q2	0.005	Q2	0.001

6	
地区内	
A	0.3ha
Q1	0.002
Q2	0.001

W12	
地区内	
A	0.2ha
Q1	0.001
Q2	0.001

5		
	地区内	地区外
A	1.7ha	
Q1	0.009	
Q2	0.007	

W21	
地区内	
A	0.2ha
Q1	0.001
Q2	0.001

W22	
地区内	
A	0.2ha
Q1	0.001
Q2	0.001

1	
地区内	
A	1.0ha
Q1	0.005
Q2	0.004

W14		
	地区内	地区外
A	2.1ha	0.3ha
Q1	0.012	0.002
Q2	0.010	0.001

W6	
地区内	
A	1.4ha
Q1	0.007
Q2	0.006

W7	
地区内	
A	0.6ha
Q1	0.004
Q2	0.003

W9	
地区内	
A	3.3ha
Q1	0.018
Q2	0.014

W5	
地区内	
A	0.4ha
Q1	0.002
Q2	0.002

W2	
地区内	
A	1.8ha
Q1	0.010
Q2	0.008

W3	
地区内	
A	0.2ha
Q1	0.001
Q2	0.001

笹谷地区　合計		
	地区内	地区外
A	20.0ha	0.4ha
Q1	0.109	0.003
Q2	0.087	0.001

準用河川 笹谷川 掛り		
	地区内	地区外
A	6.1ha	0.1ha
Q1	0.033	0.001
Q2	0.025	

ため池 掛り		
	地区内	地区外
A	13.9ha	0.3ha
Q1	0.076	0.002
Q2	0.062	0.001

ブロック名	
A	ブロック面積
Q1	代かき期最大用水量
Q2	普通期最大用水量

（２）　用水施設

（ア）　取水方法一覧表

（第５表－１）

事業名	項目／施設名	かんがい面積 500ha以上 箇所	ha	500～100ha 箇所	ha	100ha未満 箇所	ha	計 箇所	ha	水利権 箇所	m³/s	慣行水利権 箇所	m³/s	延取水量 m³/s	備考
区画整理	貯水池					〃 17	13.9 14.0	〃 17	13.9 14.0	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 0.076	〃 代掻き
	井堰					〃 6	〃 6.1	〃 6	〃 6.1	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 0.033	〃 準用河川笹谷川
	自然取水口														
	揚水機														
	その他														
	計					〃 23	20.0 20.1	〃 23	20.0 20.1	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 0.109	
合計						〃 23	20.0 20.1	〃 23	20.0 20.1	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 0.109	

上段　変更後
下段　変更前

（イ）改修を要する施設一覧表

（第５表－２）

事業名	項目 施設名	施設名又は箇所数	受益面積(ha)	構造	規模	新設年又は更新年	改修を必要とする理由	備考
区画整理	貯水池	〃 13	13.9 14.0	〃 土羽	〃 V=0.2～9.9m3	〃 不明	〃 老朽化のため	〃 頭首工取水工
	井堰	〃 5	〃 6.1	〃 木製	〃 固定堰	〃 S10年代～	〃 老朽化のため	〃 頭首工取水工
	自然取水口							
	揚水機							
	用水路	〃 23	20.0 20.1	〃 土水路	〃 土水路 L=3,200m	〃 不明	〃 区画整理	
	その他							
	計		20.0 20.1					
合計			20.0 20.1					

上段　変更後
下段　変更前

（３）　用水に関する被害状況

（ア）　用水不足による被害状況　　〃
該当なし

（第５表-３-１）

事業名	項目 / 系統名	かんがい面積 (ha)	現況必要水量 (千m³)	不足水量				平均減産量 (t)	平均維持管理費 (千円)	備考
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量				
				平均(m³/s)	基準年(m³/s)	平均(m³/s)	基準年(m³/s)			
	計									
合計										

（イ）その他の被害状況　　〃
該当なし

（第５表-3-2）

事業名	時期別	かんがい面積 (ha)	水温(℃)		被害量 (t)	備考
			最高	最低		

上段　変更後
下段　変更前

（４）　ため池決壊の場合の想定被害状況

〃
該当なし

（第５表-３-３）

事　業　名	想定被害面積(ha)				想定被害額（千円）						人命（人）	備　考
	水田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計		
計												
合　計												

２．排水状況

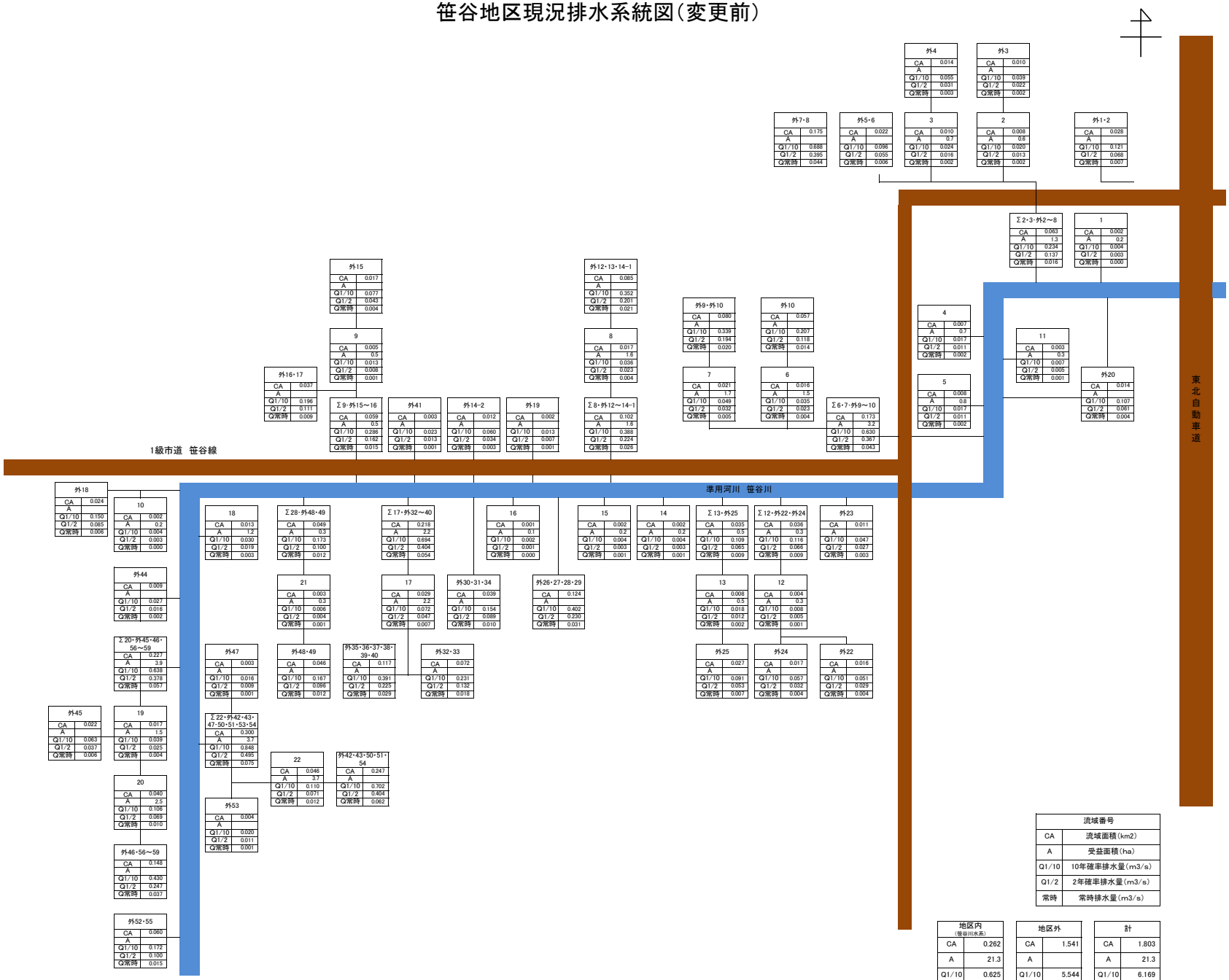
本地区では、山間部からの排水が地区内排水路に流入しているが〃、大雨の際は地区内水路の断面不足により越水する恐れがあり、農作物への被害が懸念される。

また、水路深さが浅く充分な排水機能を果たしておらず、農業機械の作業効率の低下を来たしているとともに、土水路が大半のため水管理及び維持管理にも多大な労力と経費を費やしている。

(1) 排水系統

次頁参照

笹谷地区現況排水系統図（変更前）



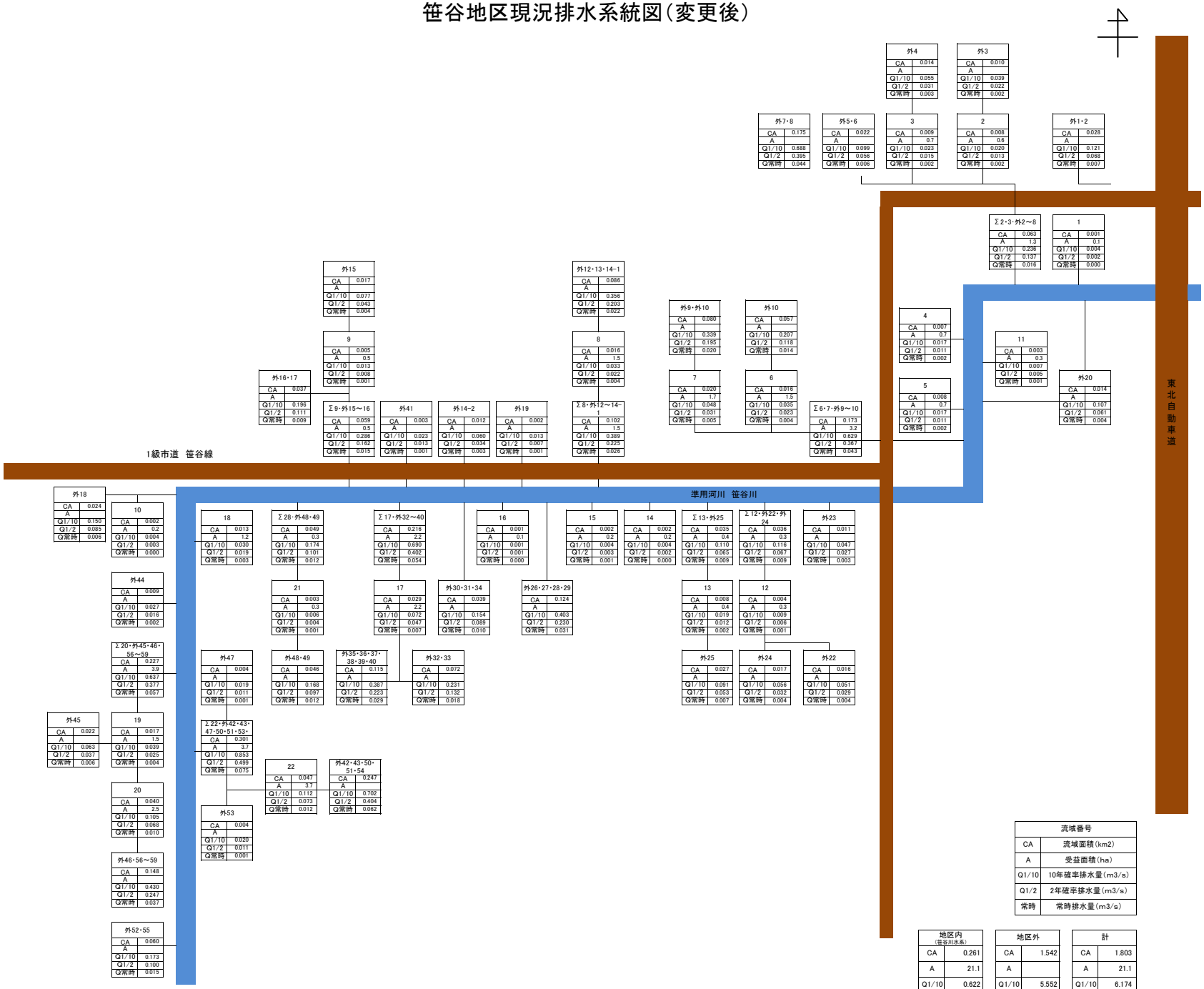
流域番号	
CA	流域面積(km2)
A	受益面積(ha)
Q1/10	10年確率排水量(m3/s)
Q1/2	2年確率排水量(m3/s)
常時	常時排水量(m3/s)

地区内（笹谷川水系）	
CA	0.262
A	21.3
Q1/10	0.625
Q1/2	0.407
常時	0.066

地区外	
CA	1.541
A	
Q1/10	5.544
Q1/2	3.175
常時	0.385

計	
CA	1.803
A	21.3
Q1/10	6.169
Q1/2	3.582
常時	0.451

笹谷地区現況排水系統図（変更後）



流域番号	
CA	流域面積(km2)
A	受益面積(ha)
Q1/10	10年確率排水量(m3/s)
Q1/2	2年確率排水量(m3/s)
常時	常時排水量(m3/s)

地区内（笹谷川水系）	
CA	0.261
A	21.1
Q1/10	0.622
Q1/2	0.404
常時	0.065

地区外	
CA	1.542
A	
Q1/10	5.552
Q1/2	3.180
常時	0.386

計	
CA	1.803
A	21.1
Q1/10	6.174
Q1/2	3.584
常時	0.451

上段　変更後
下段　変更前

(2) 排水施設

（ア）排水方法一覧表

（第５表－４）

事業名	施設名＼項目		排水面積 500ha以上 箇所	500ha以上 ha	500～100ha 箇所	500～100ha ha	100ha未満 箇所	100ha未満 ha	計 箇所	計 ha	排水慣行 (m^3/s)	現況排水能力 (m^3/s)	備考
区画整理	自然	排水路					〃 1	〃 180.3	〃 1	〃 180.3		6.174 6.169	
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
		排水路及び排水機											
	計						〃 1	〃 180.3	〃 1	〃 180.3			
合計								〃 180.3		〃 180.3			

（イ）改修を要する施設一覧表

（第５表－５）

事業名	施設名＼項目		施設名又は箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年又は更新年	改修を必要とする理由	備考
区画整理	自然	排水路	〃 －	21.1 21.3	〃 土水路	〃 L=3,200m		〃 区画整理に伴う改修	
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計		〃 －	21.1 21.3					
合計			〃 －	21.1 21.3					

上段　変更後
下段　変更前

（３）　排水に関する被害状況

〃
該当なし

（第５表-６）

事業名	項目／系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛水状況 湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m³)	乾湿状況（ha） 田 乾	田 湿	畑 乾	畑 湿	その他 乾	その他 湿	平均減産量 (t)	平均維持管理費 (千円)	備考
			平　均														
			基準年														
			平　均														
			基準年														
			平　均														
			基準年														
			平　均														
			基準年														
	計		平　均														
			基準年														
合　計			平　均														

上段　変更後
下段　変更前

３．河 川 状 況

（１）　河川の現況

〃
該当なし

（第５表-７）

項目 河川名	流路状況	勾　　配	断　　面	安全洪水量 (m³/s)	既往最大洪水量 (m³/s)	備　　考

（２）洪水に関する被害状況

〃
該当なし

（第５表-８）

項目 区分	農　用　地 （千円）	農　用　施　設 （千円）	作　　物 （千円）	公　共　施　設 （千円）	備　　考
過去の最大被害額					
平均被害額					

第４節　道路概況

１．道路概況

本地区は、1級市道笹谷線（2車線・AS舗装）が地区の中心を東西に走っており、これにその他市道が接続している。

ほ場内にある農道は、土砂利道で幅員も2.0m～3.0mと狭く、路面状態が軟弱であり、また、大半のほ場は農道が接しておらず田越しに通作しており、農業機械の通行、作業等に支障をきたしている状況である。

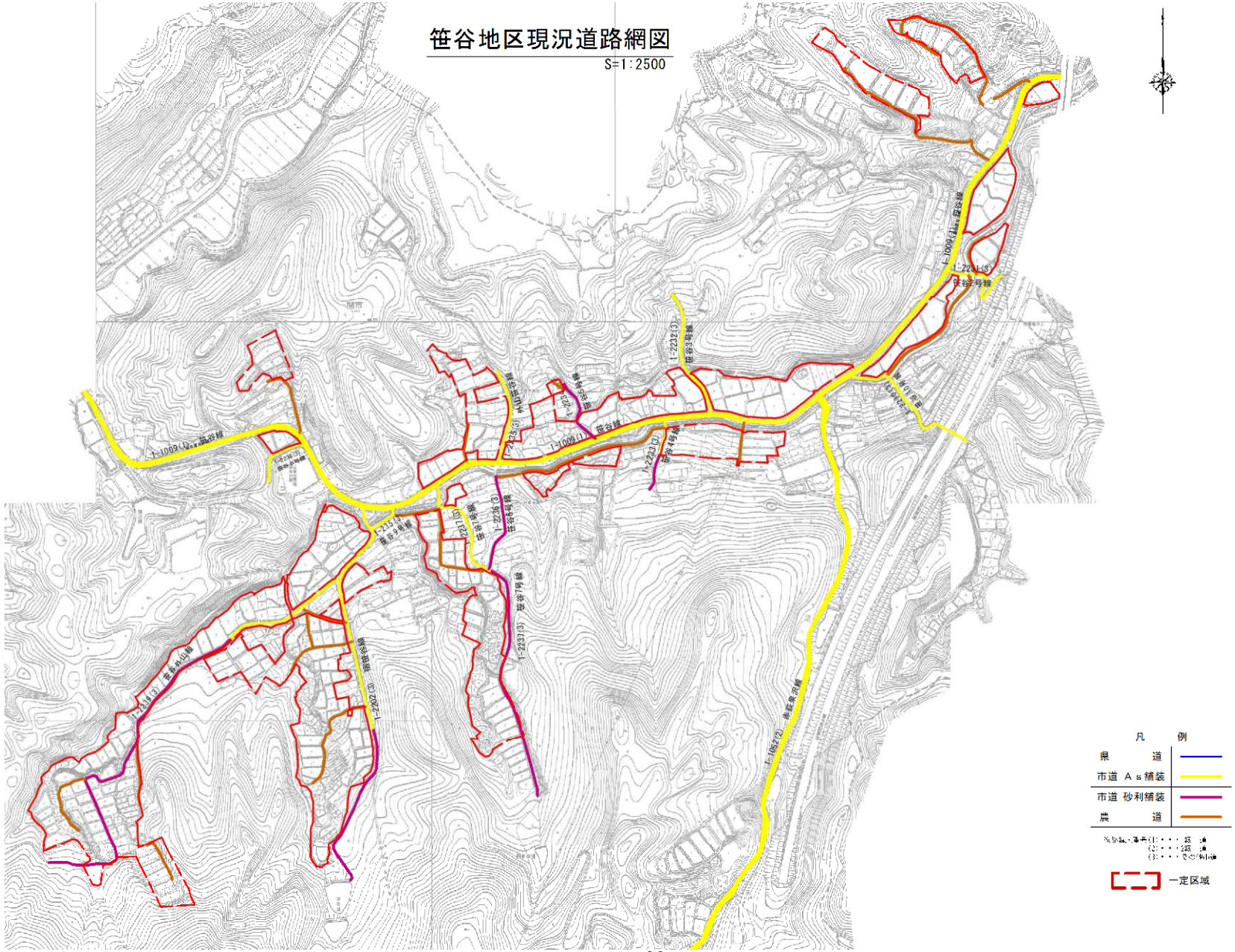
上段　変更後
下段　変更前

２．　主要道路一覧表

No.	路　線　名	管理区分別	延　長（m）	幅　員（m）		構　造	改修の要否	備　考（道路番号）
				全　幅	有　効			
1	〃 １級市道笹谷線	〃 市	〃 995	〃 7.7	〃 7.2	〃 AS	〃 否	〃 1-1009
2	〃 その他市道笹谷2号線	〃 〃	〃 67	〃 4.0		〃 AS	〃 〃	〃 1-2231
3	〃 その他市道笹谷4号線	〃 〃	〃 90	〃 3.0～4.0		〃 AS・砂利	〃 要	〃 1-2233
4	〃 その他市道笹谷5号線	〃 〃	〃 67	〃 2.0～3.0		〃 砂利	〃 〃	〃 1-2234
5	〃 その他市道笹谷7号線	〃 〃	〃 436			〃 砂利	〃 〃	〃 1-2237
6	〃 その他市道笹谷8号線	〃 〃	〃 72	〃 3.0		〃 AS	〃 否	〃 1-2238
7	〃 その他市道笹谷10号線	〃 〃	〃 62	〃 3.0～2.7		〃 砂利	〃 〃	〃 1-2230
8	〃 その他市道外山笹谷線	〃 〃	〃 167	〃 2.5		〃 砂利	〃 〃	〃 1-2235
9	〃 その他市道宿笹谷線	〃 〃	〃 734	〃 5.2	〃 4.9	〃 AS	〃 〃	〃 1-2202
10	〃 その他市道笹谷外山線	〃 〃	〃 563	〃 4.7	〃 4.0	〃 AS	〃 〃	〃 1-2239

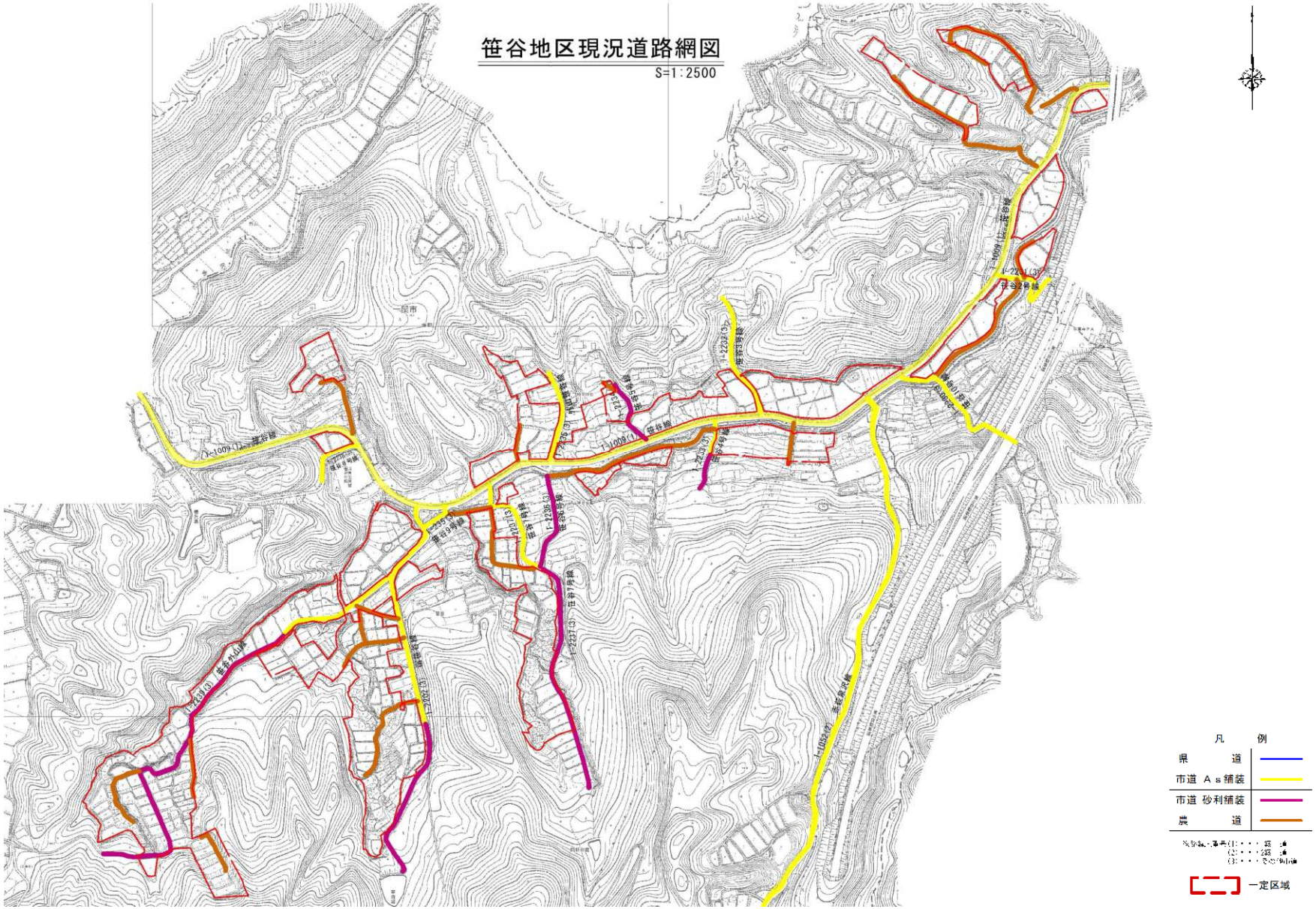
変更前

３．現況道路網図



３．現況道路網図

変更後



上段　変更後
下段　変更前

第５節　地域農業の概況

１．産業別就業人口

（令和２年版岩手県統計年鑑）
（平成31年版岩手県統計年鑑）　（第７表－１）

項目 市町村名	総数 （人）	農業 （人）	林業 （人）	漁業 （人）	鉱業 （人）	建設業 （人）	製造業 （人）	電気ガス熱供給水道業 （人）	運輸通信業 （人）	卸売小売業飲食店 （人）	金融保険業 （人）	不動産業 （人）	サービス業 （人）	公務 （人）	その他 （人）	備考
〃	56,355	6,543	222	20	68	5,030	11,473	168	2,935	7,524	811	464	8,420	1,700	11,247	
一関市	60,063	7,675	227	37	100	5,784	12,194	192	3,078	7,869	872	469	9,146	1,783	10,637	
計	56,355	6,543	222	20	68	5,030	11,473	168	2,935	7,524	811	464	8,420	1,700	11,247	
	60,063	7,675	227	37	100	5,784	12,194	192	3,078	7,869	872	469	9,146	1,783	10,637	
比率（%）	〃	12%	1%	〃	〃	9%	〃	〃	〃	〃	1%	〃	〃	〃	20%	
	100%	13%	0%	0%	0%	10%	20%	0%	5%	13%	2%	1%	15%	3%	18%	

上段　変更後
下段　変更前

２．経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

（2020農林業センサス）
（2015農林業センサス）　　（第７表－２）

区分 / 市町村名	農家総戸数 (戸)	経営耕地広狭別農家数 (戸) 例外規定の適用を受けるもの	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0 ha以上		自給的農家	一戸当たり平均農用地面積 (ha) 田	畑	樹園地	小計	その他	計	耕地の分散状況 一戸当たり団地数	団地当たり面積 (ha)	専兼業別農家数 (戸) 専業	兼業 第一種	第二種	備考
〃 一関市	8,996 11,352	－ 12	－ 1,625	－ 2,615	－ 1,437	－ 752	－ 656	－ 384	－ 225	－ 89		3,487 3,557	1.50 1.08	0.46 0.35	0.05 0.03	2.01 1.46	〃 —	2.01 1.46	〃 —	〃 —	－ 1,733	－ 801	－ 5,261	
計	8,996 11,352	－ 12	－ 1,625	－ 2,615	－ 1,437	－ 752	－ 656	－ 384	－ 225	－ 89		3,487 3,557	1.50 1.08	0.46 0.35	0.05 0.03	2.01 1.46	〃 —	2.01 1.46	〃 —	〃 —	－ 1,733	－ 801	－ 5,261	
比　率	〃 100%	－ 0%	－ 14%	－ 23%	－ 13%	－ 7%	－ 6%	－ 3%	－ 2%	－ 1%		39% 31%	75% 74%	23% 24%	〃 2%	〃 100%	〃 —	〃 100%	〃 —	〃 —	－ 22%	－ 10%	－ 68%	

上段　変更後
下段　変更前

３．動力農機具及び主要家畜頭数

（2020農林業センサス）
（2015農林業センサス）　　（第７表－３）

項目 / 市町村名	動力農機具								主要家畜						備考
	耕うん機及びﾄﾗｸﾀｰ		動力防除機		動力田植機		コンバイン		乳用牛		肉用牛		豚		
	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）	数量（頭）	戸数（戸）	数量（頭）	戸数（戸）	数量（頭）	戸数（戸）	
〃 一関市	－ 7,249	－ 5,951	－ －	－ －	－ 4,876	－ 4,735	－ 2,419	－ 2,303	2,723 3,480	128 157	10,753 15,021	766 1,030	136,066 82,878	11 10	
計	－ 7,249	－ 5,951	－ －	－ －	－ 4,876	－ 4,735	－ 2,419	－ 2,303	2,723 3,480	128 157	10,753 15,021	766 1,030	136,066 82,878	11 10	
100戸当たり数量（台、頭）	－ 64		〃 －		－ 43		－ 21		30 31		120 132		1,513 730		農家戸数 8,996戸 11,352戸
利用戸数割合（%）	－ 52%		〃 －		－ 42%		－ 20%		〃 1%		〃 9%		〃 0%		

上段　変更後
下段　変更前

４．主要作物作付状況

（2020農林業センサス）
（2015農林業センサス）

（第７表－４）

市　町　村　名			一関市				計	平　均		
総耕地面積(ha)			18,100 18,100				18,100 18,100			
区　分 作物名			作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	作付率 (%)	備　考
田	表作	水　稲	5,431 6,009	509 517			5,431 6,009	509 517	50 63	
	裏作	小麦　等	113 127	194 223			113 127	194 223	〃 1	
	表作	その他	2,702	－			2,702	－	24	
	小　計		8,246 6,136				8,246 6,136		75 65	
普通畑	春夏作	麦　類(小麦他)	－ －	－ －			－ －	－ －	－ －	
		豆　類(大豆他)	118 157	106 75			118 157	106 75	1 2	
		野菜類(なす他)	15 197	5,750 3,632			15 197	5,750 3,632	0 2	
		花き類・花木(りんどう他)	－ 83	－ 2,220			－ 83	－ 2,220	－ 1	〃 単収（1000本/10a）
		牧草	1,416 1,809	2,640			1,416 1,809	2,640	13 19	
		その他	997 767	－			997 767	－	9 8	
	計		2,546 3,013				2,546 3,013		23 32	
樹園地	果樹類 果樹類（りんご他）		260 325				260 325		2 3	
	小　計		260 325				260 325		2 3	
計			11,052 9,474				11,052 9,474		〃 100	
市　町　村　別 延べ作付率(%)			61 52				61 52			

上段　変更後
下段　変更前

5．農業の動向

(2020農林業センサス)
(2015農林業センサス)　　(第７表－５)

項目／区分	農家			土地			主要作物			主要家畜			動力農機具			その他	地域指定等	備考
		B (H27) (H22)	A (R２) (H27)		B (H27) (H22)	A (R２) (H27)	作物名	B (H27) (H22)	A (R２) (H27)	家畜名	B (H27) (H22)	A (R２) (H27)	農機具名	B (H27) (H22)	A (R２) (H27)			
変化の状況（C年を100とする指数）	総農家数	88 92	70 81	耕地	92 98	75 91	水稲	95 98	86 94	乳用牛	70 81	57 57	耕耘機 ﾄﾗｸﾀｰ	89 90	－ 80		農振　〃 S48.3	令和２年(2020) A:平成27年(2015)
	専業農家数	89 121	－ 108	田	95 103	77 98	雑穀	－ 72	－ 109	肉用牛	76 76	56 57	動力田植機	80 82	－ 65		野菜　〃 S48.3	
	第1種兼業農家数	83 77	－ 64	畑	84 89	68 75	大豆	85 118	64 100	豚	67 100	73 67	ｺﾝﾊﾞｲﾝ	92 74	－ 68		果樹　〃 H2.5	平成27年(2015) B:平成22年(2010)
	第2種兼業農家数	81 81	－ 66	樹園地	93 77	74 71	小麦	115 73	103 85	採卵鶏	82 100	68 82	動力防除機	〃 －	〃 －		酪農　〃 H24.3	
	農業従事者数	76 84	51 64	草地	－ 100	－ 91	野菜	102 80	92 82									平成22年(2010) C:平成17年(2005)
							花類	73 －	48 －									
変化の理由	総農家数、農業従事者は減少している。また、農地集積や担い手対策の推進、認定農業者や法人組織育成の取組みが行われており、専業農家が減少している。 総農家数、農業従事者は減少しているものの、農地集積や担い手対策の推進、認定農業者や法人組織育成の取組みが行われており、専業農家が増加している。			〃 農地転用が進み農用地の減少が進んでいる。			〃 水稲は水田畑利用の推進により、近年は減少傾向になっている。また、転作農地の有効利用は減少している。			〃 畜産農家の減少に伴い肥育家畜数も減少している。			〃 農作業の省力化を図るため、大型ﾄﾗｸﾀｰ、ｺﾝﾊﾞｲﾝの導入が進んでいる。一方、水稲の作付面積が減少しているため農機具も減少傾向にある。					

第６節　地域環境の概況

本地区では、農地や水路に隣接する法面等の草地にはノダイオウ、〃カワラナデシコの生育が、また農地に隣接するため池にはトウキョウダルマガエル、クロサンショウウオの生息が確認されている。

上段　変更後
下段　変更前

第４章　一　般　計　画

第１節　事業計画の要旨

１．要　　旨

農地の大区画化、用排水路と農道の整備を実施し、農業生産性の向上をめざす。

また、暗渠排水を施し、耕地の汎用化を促進して、農作業効率の向上を図り、土地の生産性を高める。

環境との調和への配慮として、整備区域内の法面等に生育する希少種の植物は近傍の類似環境へ移植する。また、移植が難しい希少種が生育する区域は現況保存とするなど、生態系に配慮した計画とする。

２．事業別面積

（第８表）

事業名	区画整理																		計	備　考
土地利用区分 / 事業目的	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	(ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	(ha)	小計 (ha)	(ha)	
区画整理	15.5 15.4	1.9 2.0			8.7 8.8	26.1 26.2													26.1 26.2	
計	15.5 15.4	1.9 2.0			8.7 8.8	26.1 26.2													26.1 26.2	

第２節　営農計画及び土地利用計画

１．営農計画の概要

〃

本事業により農地の集団化、ほ場の汎用化、及び大型機械の導入をめざした土地基盤の整備を実施し、土地の高度利用と農業経営の近代化を図る。

水田利用は水稲に加えて加工用トマトの栽培を行い、畑利用には加工

また、規模拡大志向農家を中心に農業生産法人を組織し、水田利用は水稲を中心に、主食用米に加えて飼料用米や大豆等の栽培を
用トマト、たまねぎ、かぼちゃ等にも取り組み、
行い、なすや小菊等の園芸品目にも取り組み、農業経営の安定化を図る。

２．土地利用区分

（第９表－１）

事業名	土地利用区分 / 区分	水　田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶　園 (ha)	その他 (ha)	小　計 (ha)	原　野 (ha)	山　林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
区画整理	現　況	20.0 20.1	1.1 1.2	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	21.1 21.3	〃 2.1	0.1 0.2	2.8 2.6	26.1 26.2	
	計　画	15.5 15.4	1.9 2.0	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	17.4 17.4	〃 －	〃 －	8.7 8.8	26.1 26.2	
	現　況												
	計　画												
計	現　況	20.0 20.1	1.1 1.2	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	21.1 21.3	〃 2.1	0.1 0.2	2.8 2.6	26.1 26.2	
	計　画	15.5 15.4	1.9 2.0	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	17.4 17.4	〃 －	〃 －	8.7 8.8	26.1 26.2	

上段　変更後
下段　変更前

3．作付方式

（第９表－２）

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	1年目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	2年目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	3年目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	4年目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	備考
		〃 水稲 ＋ 野菜	田	水稲 備蓄米 大豆 なす 小菊 かぼちゃ 牧草																	同左													同左												同左							
		〃 野菜	畑																		同左												同左												同左							
		〃 水稲 ＋ 野菜	田	水稲 飼料用米 大豆 なす 小菊 寒じめホウレンソ 加工用トマト																	同左													同左												同左							
		〃 野菜	畑	小菊 なす 加工用トマト たまねぎ にんにく だいこん ばれいしょ はくさい かぼちゃ																	同左													同左												同左							
	現況																																																				
	計画																																																				

上段　変更後
下段　変更前

4．生産計画

（現況本地率　水田：91.1%　畑：92.5%）　91.5%　95.0%
（計画本地率　水田：88.8%　畑：92.5%）　〃　94.0%

（第９表－３）

事業名	項目／土地利用区分		作物名	作付面積（ha） 現況	計画	増減	作付率（%） 現況	計画	単位面積当たり収穫量(kg/10a) 現況	計画	増減	生産量（t） 現況	計画	増減	同左生産量増減の内訳（t） 面積増減	単位面積当たり収量増加	備考
区画整理	水田	表作	水稲	6.9 7.0	12.7 6.4	5.8 △ 0.6	35.8 37.2	81.4 40.9	524 519	562 560	38 41	36.2 36.3	71.4 35.8	35.2 △ 0.5	32.6 △ 3.1	〃 2.6	
			備蓄米	〃 0.9	〃 －	〃 △ 0.9	4.7 4.8	〃 －	524 519	524 560	－ 41	〃 4.7	〃 －	〃 △ 4.7	〃 △ 4.7	〃 －	
			飼料用米	〃 －	－ 0.9	－ 0.9	〃 －	－ 5.8	－ 519	－ 560	－ 41	〃 －	－ 5.0	－ 5.0	－ 5.0	〃 －	
			大豆	〃 0.8	－ 5.0	△ 0.8 4.2	4.1 4.3	－ 32.1	101 92	101 152	－ 60	0.8 0.7	－ 7.6	△ 0.8 6.9	△ 0.8 6.4	－ 0.5	
			なす	0.6 1.0	－ 0.9	△ 0.6 △ 0.1	3.1 5.3	－ 5.8	3,708 3,698	3,708 6,472	2,774	22.2 37.0	－ 58.3	△ 22.2 21.3	△ 22.2 △ 3.7	－ 25.0	
			小菊	〃 0.3	－ 0.1	△ 0.3 △ 0.2	1.5 1.6	－ 0.6	16,947 177	16,947 177	－ －	50.8 0.5	－ 0.1	△ 50.8 △ 0.4	△ 50.8 △ 0.4	〃 －	〃 (千本)
			かぼちゃ	－ 0.5	〃 －	－ △ 0.5	－ 2.7	〃 －	－ 890	－ 1,210	－ 320	－ 4.5	〃 －	－ △ 4.5	－ △ 4.5	〃 －	
			寒じめﾎｳﾚﾝｿｳ	〃 －	－ 0.4	－ 0.4	－ －	－ 2.6	－ 483	－ 1,092	－ 609	－ －	－ 3.3	－ 3.3	－ 3.3	〃 －	〃 ﾊｳｽ建ぺい率75%
			牧草	4.4 4.5	〃 －	△ 4.4 △ 4.5	22.8 23.9	〃 －	2,643 1,200	2,643 1,752	－ 552	116.3 54.0	〃 －	△ 116.3 △ 54.0	△ 116.3 △ 54.0	〃 －	
			その他野菜	1.7 0.6	〃 －	〃 △ 0.6	8.8 3.2	〃 －									
			自己保全管理調整水田	〃 2.7	〃 －	△ 2.7 △ 2.7	14.0 14.4	〃 －									
			加工用トマト	－	1.1	1.1	－	7.1	7,544	8,954	1,410	－	98.5	98.5	98.5	－	
	小　計			18.3 17.7	13.8 13.7	△ 4.5 △ 4.0	94.8 97.4	88.5 87.8									
	普通畑	春夏秋作	小菊	〃 －	－ 1.5	－ 1.5	〃 －	－ 9.6	16,947 177	16,947 177	〃 －	〃 －	－ 2.7	－ 2.7	－ 2.7	〃 －	〃 (千本)
			なす	〃 －	－ 0.4	－ 0.4	〃 －	－ 2.6	3,708 3,698	3,708 3,698	〃 －	〃 －	－ 14.8	－ 14.8	－ 14.8	〃 －	
			自己保全管理調整水田	1.0 1.1	〃 －	△ 1.0 △ 1.1	5.2 5.9										
			加工用トマト	－	0.7	0.7	－	4.5	7,544	7,544	－	－	52.8	52.8	52.8	－	
			たまねぎ	－	0.1	0.1	－	0.6	2,078	2,078	－	－	2.1	2.1	2.1	－	
			かぼちゃ	－	0.3	0.3	－	1.9	808	808	－	－	2.4	2.4	2.4	－	
			にんにく	－	0.1	0.1	－	0.6	629	629	－	－	0.6	0.6	0.6	－	
			大根	－	0.2	0.2	－	1.3	2,912	2,912	－	－	5.8	5.8	5.8	－	
			ばれいしょ	－	0.2	0.2	－	1.3	1,746	1,746	－	－	3.5	3.5	3.5	－	
			はくさい	－	0.2	0.2	－	1.3	2,514	2,514	－	－	5.0	5.0	5.0	－	
	小　計			1.0 1.1	1.8 1.9	0.8 0.8	5.2 5.9	11.5 12.2									
合　計				19.3 18.8	15.6 15.6	△ 3.7 △ 3.2	100.0 103.3	100.0 100.0									

※作付面積は本地面積で整理

上段　変更後
下段　変更前

5．労働改善計画

〃
（計画本地率　水田:88.8%）　（第９表－４）

事業名	項目／土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量（hr/10a） 区分	現況	計画	増減	備考
区画整理	水田	水稲（飼料用米含）	0.1 0.5	〃 人力	〃 56.4	〃 25.8	〃 △ 30.6	〃 小区画 → 〃 中区画
				〃 機械力	〃 46.4	23.0 25.1	△ 23.4 △ 21.3	湿田 → 乾田(No.1-1)
			12.6 6.8	〃 人力	〃 56.4	〃 5.8	〃 △ 50.6	〃 小区画 → 〃 中区画
				〃 機械力	〃 46.4	〃 5.8	〃 △ 40.6	湿田 → 乾田(No.1-3)
		大豆	－ 5.0	－ 人力	－ 12.5	－ 4.2	－ △ 8.3	－ 小区画 → － 大区画
				－ 機械力	－ 26.8	－ 9.8	－ △ 17.0	湿田 → 乾田(No.22)
		加工用トマト	1.1	人力	132.4	119.7	△ 12.7	小区画 → 大区画
				機械力	65.3	57.4	△ 7.9	湿田 → 乾田(No.34)
	計		13.8 12.3					
合計			13.8 12.3					

上段　変更後
下段　変更前

6．　級地別土地利用区分　　〃
該当なし

（第９表−５）

区分 級地名 / 土地利用区分		農用地造成（ha）					干拓（ha）					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	（普通畑）											
	（牧草地）											
	樹園地											
	（果樹園）											
	（桑園）											
その他												
計												

7．　土地配分計画　　〃
該当なし

（第９表−６）

項目 区分	配分戸数（戸）	地目別配分計画（ha）								備考
		田	輪換耕地	畑					計	
				普通畑	牧草地	樹園地				
増反		（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	
入植		（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	

第３節　用水計画

１．計画基準年

〃
昭和45年
（かんがい期有効雨量、かんがい期総干天日数、かんがい期連続干天日数とも1/10確率年に近い年）

２．計画かんがい方式

〃　　〃
水田（水稲）　　湛水かんがい方式

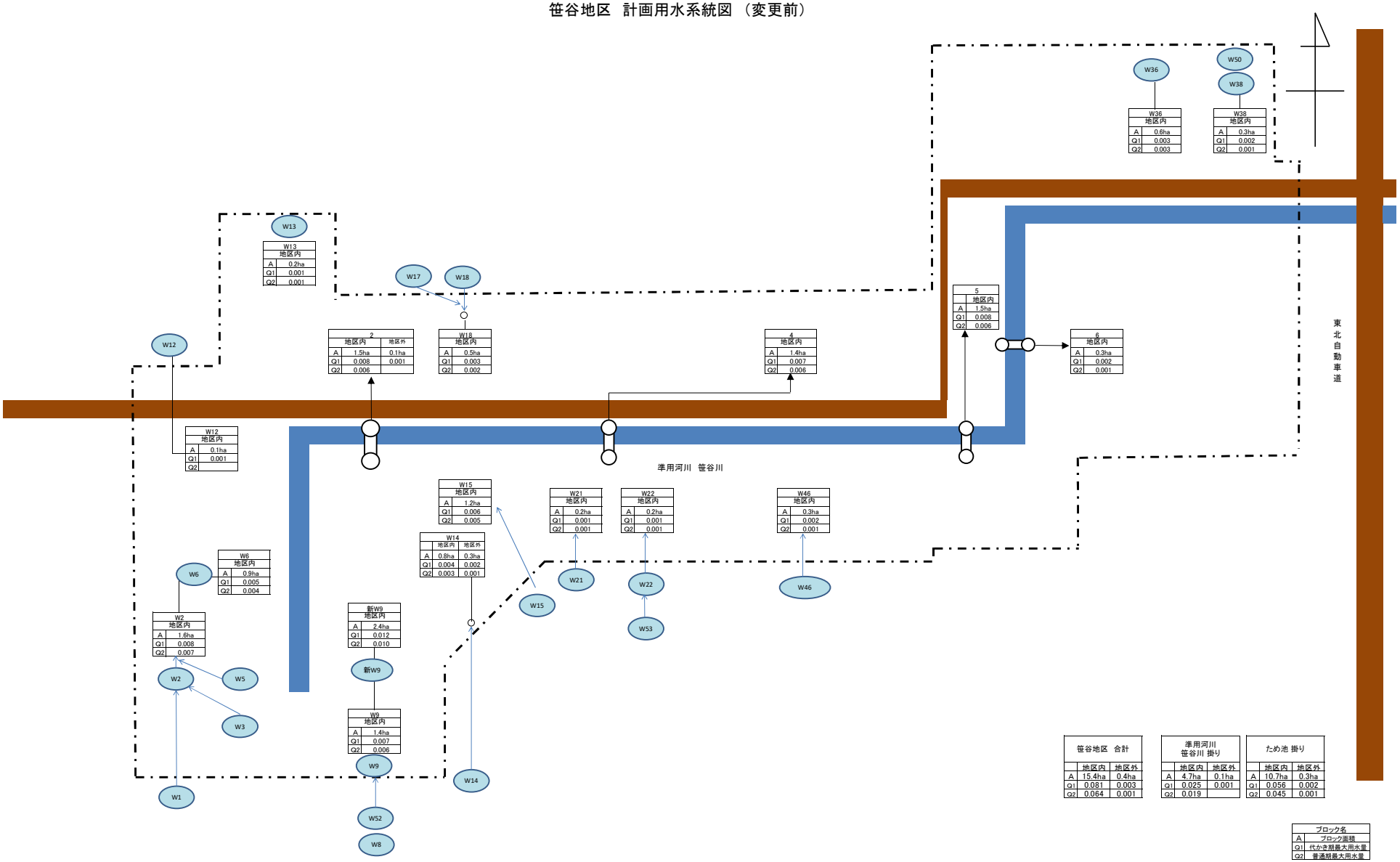
〃　　〃
かんがい期間　５月１日～８月３１日　　123日間

〃　　〃
（代掻き期間５月１日～５月１０日　　10日間）

３．計画用水系統

次頁参照

笹谷地区　計画用水系統図（変更前）



W13	
地区内	
A	0.2ha
Q1	0.001
Q2	0.001

2		
	地区内	地区外
A	1.5ha	0.1ha
Q1	0.008	0.001
Q2	0.006	

W18	
地区内	
A	0.5ha
Q1	0.003
Q2	0.002

4	
地区内	
A	1.4ha
Q1	0.007
Q2	0.006

5	
	地区内
A	1.5ha
Q1	0.008
Q2	0.006

6	
地区内	
A	0.3ha
Q1	0.002
Q2	0.001

W36	
地区内	
A	0.6ha
Q1	0.003
Q2	0.003

W38	
地区内	
A	0.3ha
Q1	0.002
Q2	0.001

W12	
地区内	
A	0.1ha
Q1	0.001
Q2	

W6	
地区内	
A	0.9ha
Q1	0.005
Q2	0.004

W2	
地区内	
A	1.6ha
Q1	0.008
Q2	0.007

新W9	
地区内	
A	2.4ha
Q1	0.012
Q2	0.010

W9	
地区内	
A	1.4ha
Q1	0.007
Q2	0.006

W14		
	地区内	地区外
A	0.8ha	0.3ha
Q1	0.004	0.002
Q2	0.003	0.001

W15	
地区内	
A	1.2ha
Q1	0.006
Q2	0.005

W21	
地区内	
A	0.2ha
Q1	0.001
Q2	0.001

W22	
地区内	
A	0.2ha
Q1	0.001
Q2	0.001

W46	
地区内	
A	0.3ha
Q1	0.002
Q2	0.001

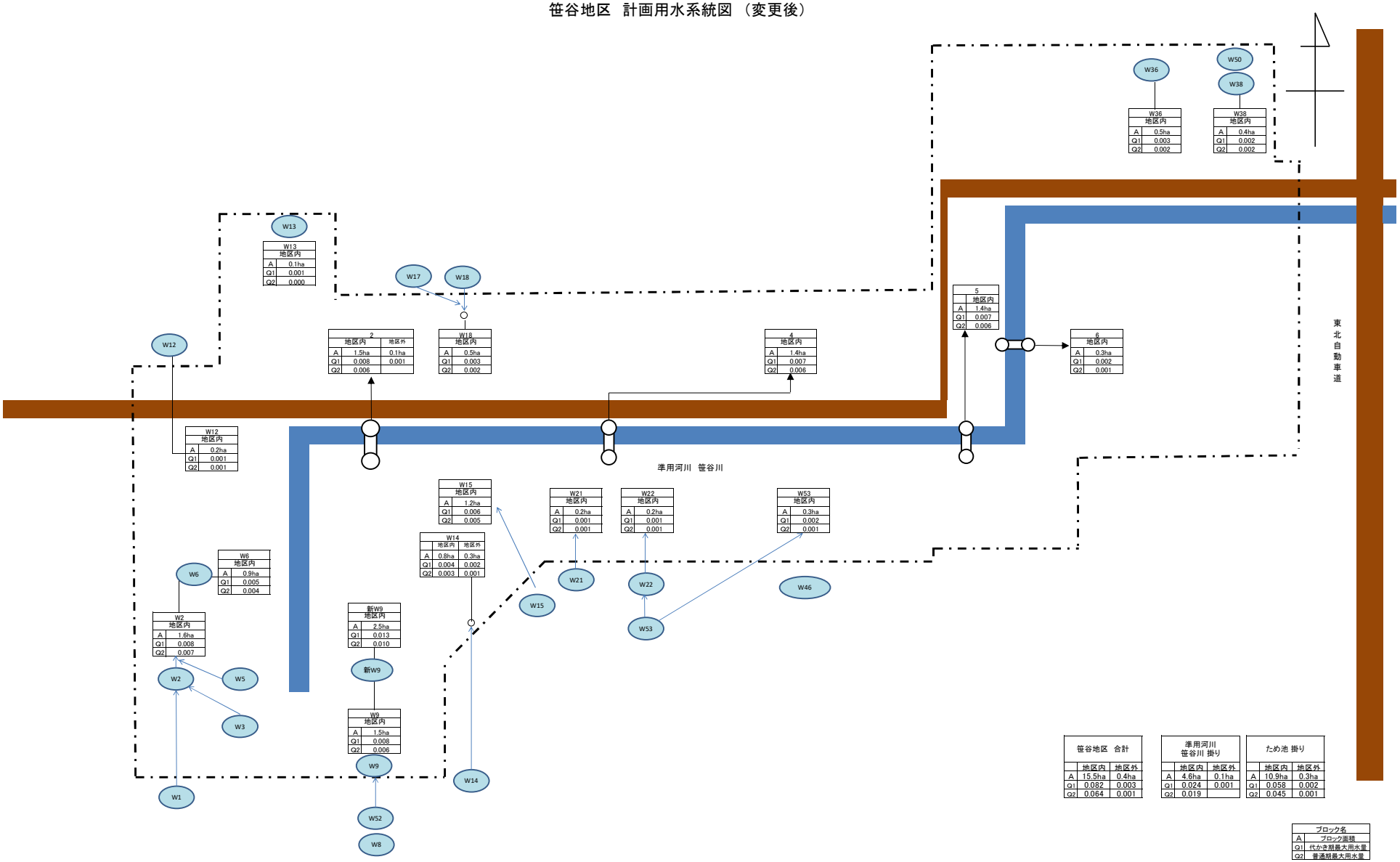
笹谷地区　合計		
	地区内	地区外
A	15.4ha	0.4ha
Q1	0.081	0.003
Q2	0.064	0.001

準用河川 笹谷川 掛り		
	地区内	地区外
A	4.7ha	0.1ha
Q1	0.025	0.001
Q2	0.019	

ため池 掛り		
	地区内	地区外
A	10.7ha	0.3ha
Q1	0.056	0.002
Q2	0.045	0.001

ブロック名	
A	ブロック面積
Q1	代かき期最大用水量
Q2	普通期最大用水量

笹谷地区　計画用水系統図（変更後）



W36	
地区内	
A	0.5ha
Q1	0.003
Q2	0.002

W38	
地区内	
A	0.4ha
Q1	0.002
Q2	0.002

W13	
地区内	
A	0.1ha
Q1	0.001
Q2	0.000

2		
	地区内	地区外
A	1.5ha	0.1ha
Q1	0.008	0.001
Q2	0.006	

W18	
地区内	
A	0.5ha
Q1	0.003
Q2	0.002

4	
地区内	
A	1.4ha
Q1	0.007
Q2	0.006

5	
	地区内
A	1.4ha
Q1	0.007
Q2	0.006

6	
地区内	
A	0.3ha
Q1	0.002
Q2	0.001

W12	
地区内	
A	0.2ha
Q1	0.001
Q2	0.001

W15	
地区内	
A	1.2ha
Q1	0.006
Q2	0.005

W21	
地区内	
A	0.2ha
Q1	0.001
Q2	0.001

W22	
地区内	
A	0.2ha
Q1	0.001
Q2	0.001

W53	
地区内	
A	0.3ha
Q1	0.002
Q2	0.001

W14		
	地区内	地区外
A	0.8ha	0.3ha
Q1	0.004	0.002
Q2	0.003	0.001

W6	
地区内	
A	0.9ha
Q1	0.005
Q2	0.004

W2	
地区内	
A	1.6ha
Q1	0.008
Q2	0.007

新W9	
地区内	
A	2.5ha
Q1	0.013
Q2	0.010

W9	
地区内	
A	1.5ha
Q1	0.008
Q2	0.006

笹谷地区　合計		
	地区内	地区外
A	15.5ha	0.4ha
Q1	0.082	0.003
Q2	0.064	0.001

準用河川 笹谷川 掛り		
	地区内	地区外
A	4.6ha	0.1ha
Q1	0.024	0.001
Q2	0.019	

ため池 掛り		
	地区内	地区外
A	10.9ha	0.3ha
Q1	0.058	0.002
Q2	0.045	0.001

ブロック名	
A	ブロック面積
Q1	代かき期最大用水量
Q2	普通期最大用水量

上段　変更後
下段　変更前

4．計画用水量

(1)　かんがい用水

（第１０表－１－１）

項目 / 系統名	種別	面積（ha） 事業名 区画整理	地区外	計	水田かんがい 普通期 計画平均単位用水量（mm/日）	代かき期 計画代かき単位用水量（mm）	面積（ha）	水田畑利用 一日当たり計画平均かん水深（mm/日）	平均間断日数（日）	面積（ha）	畑地かんがい 一日当たり計画平均かん水深（mm/日）	平均間断日数（日）	面積（ha）	その他 計画平均単位用水量（mm/日）	面積（ha）	消費水量（m3/s）	損失率（%）	粗用水量 平均（m3/s）	最大（m3/s）	備考
〃 準用河川 笹谷川	〃 農業用水	4.6 4.7	〃 0.1	4.7 4.8	〃 32.0	〃 142.0	4.7 4.8									〃 0.023	〃 10	〃 0.019	0.025 0.026	
〃 ため池	〃 農業用水	10.9 10.7	〃 0.3	11.2 11.0	〃 32.0	〃 142.0	11.2 11.0									0.053 0.052	〃 10,15	〃 0.046	0.060 0.058	
計		15.5 15.4	〃 0.4	15.9 15.8			15.9 15.8									0.076 0.075		0.065 0.065	0.085 0.084	

上段　変更後
下段　変更前

（２）　営 農 飲 雑 用 水　　〃

該当なし　　（第１０表-１-２）

区分	利用目的	対象面積（ha）			日当たり給水量		補給回数	関係戸数	備考
		事業名			単位給水量	最大給水量			
				計	(ﾘｯﾄﾙ/日)	(ﾘｯﾄﾙ/日)	(回)	(戸)	

上段　変更後
下段　変更前

5．水源計画

(1)　水利用計画

有効雨量　　水田(水稲)：〃 5mm/日～80mm/日の80%
　　(畑利用)：〃 ―
TRAM　　水田(畑利用)：〃 ―mm
間断日数　　水田(畑利用)：〃 ―日
かんがい効率　　水田(水稲)：〃 85、90%
　　水田(畑利用)：〃 ―%

（第１０表－２）

区分 ＼ 項目		消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源工種	備考
						水源名	取水地点利用可能量	ほ場利用可能量	純不足水量	全不足水量	水源名	水量		
		a (千m³)	b (千m³)	c=a-b (千m³)	d=c/(1-α) (千m³)		e (千m³)	f (千m³)	g=c-f (千m³)	h=d-e (千m³)		(千m³)		損失率：α
区画整理	区画整理	〃		〃	〃	〃	〃	〃					〃	〃　〃
		187		187	208	準用河川笹谷川	208	187					頭首工	0.10・0.15　地区外含む
		446		446	500	〃	500	446					〃	
		444		444	499	ため池	499	444					取水工	
	計	633		633	708		708	633						
		631		631	707		707	631						

上段　変更後
下段　変更前

（２）用水対策

（ア）　貯　水　池　　〃 該当なし

（第１０表－３）

項目 / 貯水池名	流域面積（km²）		かんがい面積（ha）			純貯水量	有効貯水量	利用貯水量	利用回数	最大取水量	備考
	直接	間接	事業名								
			地区内	地区外	計	（千m³）	（千m³）	（千m³）	（回）	（m³／s）	

（イ）井堰及び自然取入口

（第１０表－４）

項目 / 取水施設名	河川名	流域面積（km²）	かんがい面積（ha）			取水量（m³/s）		渇水量（m³/s）	備考
			事業名			最大	平均		
			区画整理	地区外	計				
〃 笹谷頭首工	〃 準用河川笹谷川	〃 2.041	4.6 4.7	〃 0.1	4.7 4.8	0.025 0.026	〃 0.019	〃 －	

（ウ）　揚　水　機　　〃 該当なし

（第１０表－５）

項目 / 名称	水源名	かんがい面積（ha）			所要水量（m³/s）		揚水機				備考
		事業名					実揚程（m）	揚水量（m³/s）	台数（台）	全揚水量（m³/s）	
		区画整理		計	最大	平均					

（エ）用　水　路

（第１０表－６）

項目 / 名称	かんがい面積（ha） 事業名 区画整理	（地区外）	計	最大通水量（m^3/s）	延長（m）	構造	備考
〃 用水路工	15.5 15.4	〃 0.4	15.9 15.8	〃 0.012	5,993 5,478	〃 VU75～VU200	
〃 計	15.5 15.4	〃 0.4	15.9 15.8		5,993 5,478		

（オ）その他の水源施設　　〃
該当なし

（３）　水質水温　　〃
該当なし

第４節　排水計画

１．計画基準雨量

〃
（岩手県農林水産部農村計画課　計画樹立参考資料　平成26年3月版　一関地域気象観測所）

最大２４時間雨量	〃 129.4 mm	（1／10年）	〃 86.9 mm	（1/2年）
最大　４時間雨量	〃 71.4 mm	（1／10年）	〃 46.2 mm	（1/2年）
最大　１時間雨量	〃 36.9 mm	（1／10年）	〃 23.7 mm	（1/2年）

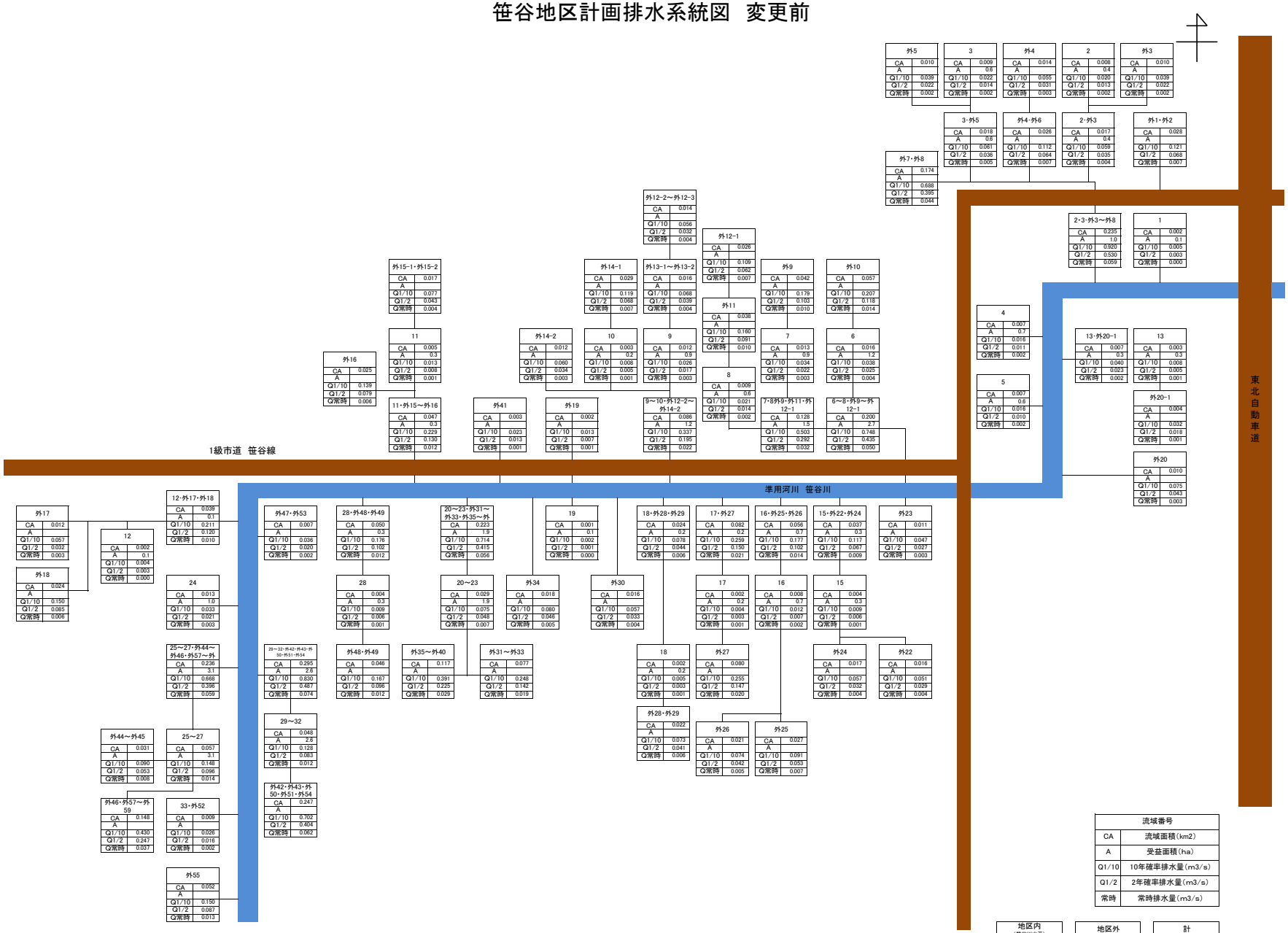
２．計画排水方式

〃
自然流下排水

３．計画排水系統

次頁参照

笹谷地区計画排水系統図　変更前



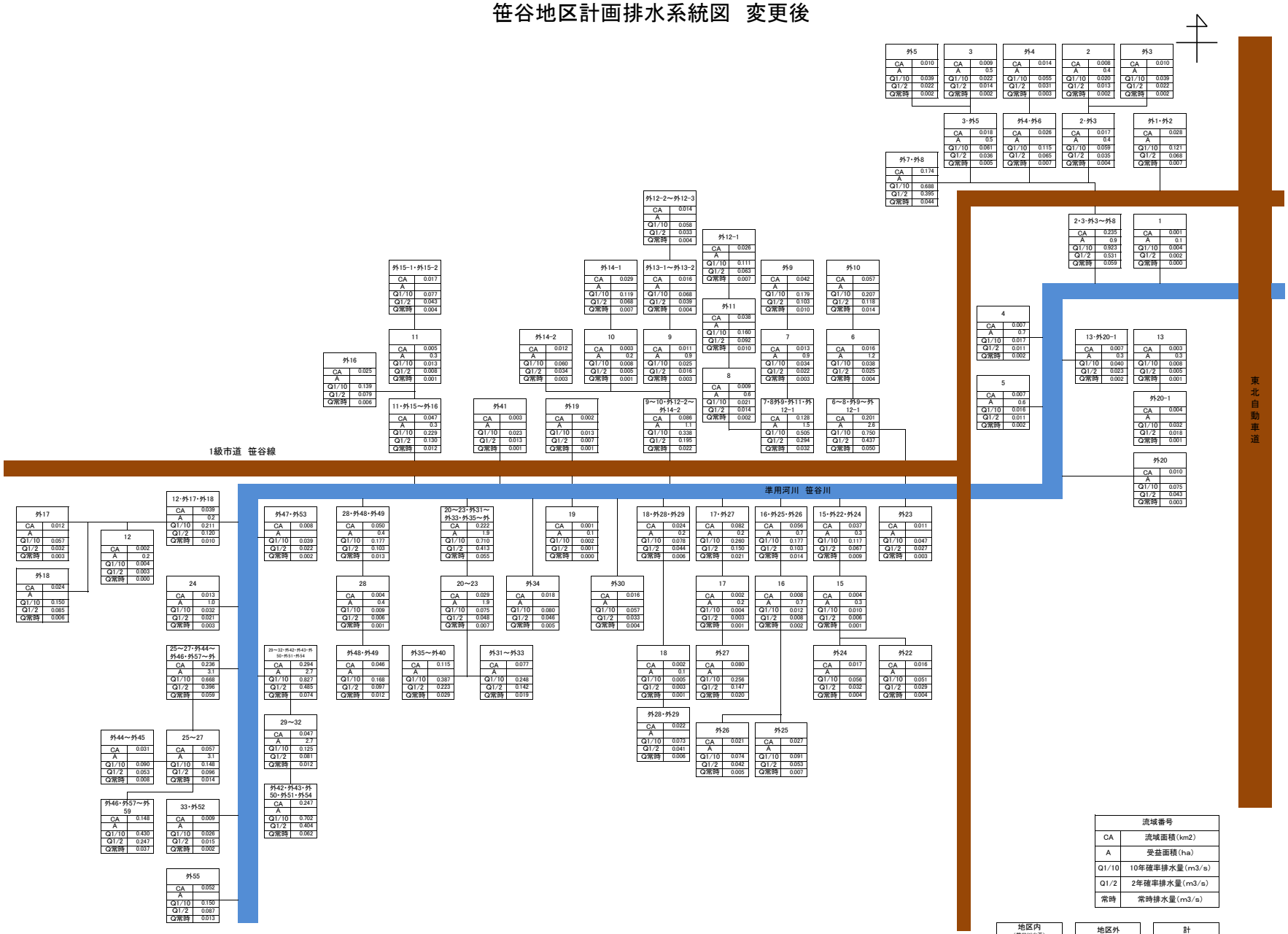
流域番号	
CA	流域面積(km2)
A	受益面積(ha)
Q1/10	10年確率排水量(m3/s)
Q1/2	2年確率排水量(m3/s)
常時	常時排水量(m3/s)

地区内（笹谷川水系）	
CA	0.262
A	17.4
Q1/10	0.66
Q1/2	0.427
常時	0.066

地区外	
CA	1.541
A	
Q1/10	5.544
Q1/2	3.175
常時	0.385

計	
CA	1.803
A	17.4
Q1/10	6.204
Q1/2	3.602
常時	0.451

笹谷地区計画排水系統図　変更後



流域番号	
CA	流域面積(km2)
A	受益面積(ha)
Q1/10	10年確率排水量(m3/s)
Q1/2	2年確率排水量(m3/s)
常時	常時排水量(m3/s)

地区内（笹谷川水系）	
CA	0.261
A	17.4
Q1/10	0.655
Q1/2	0.424
常時	0.065

地区外	
CA	1.542
A	
Q1/10	5.552
Q1/2	3.180
常時	0.386

計	
CA	1.803
A	17.4
Q1/10	6.207
Q1/2	3.604
常時	0.451

上段　変更後
下段　変更前

４．計画排水量

（第１１表－１）

項目 / 排水系統名	受益面積（ha） 事業名 区画整理	地区外	計	流域面積（km²） 山地	平地	基準雨量（mm）	降雨による直接単位流出量（m³/s/km²） 山地	平地	基底流出量（m³/s/km²） 山地	平地	全排水量（m³/s） 山地	平地 自然排水	機械排水	単位排水量（m³/s/km²） 山地	平地	備考
〃 準用河川 笹谷川	〃 17.4		〃 17.4	〃 1.316	〃 0.487	〃 71.4mm/4hr	〃 1/10確率 〃 1.627～ 4.569	〃 1.488～ 8.486		〃 0.25	〃 4.350	1.857 1.854	〃 －	〃 1.627～ 4.569	〃 1.488～ 8.486	
計	〃 17.4		〃 17.4	〃 1.316	〃 0.487						〃 4.350	1.857 1.854	〃 －			

５．　排水対策

（１）排水水門　該当なし

（第１１表-２）

項目 / 名称	流域面積 (km²)	受益面積(ha) 事業名			計画 排水量 (m³/s)	計画 地区内たん水深 (m)	排水本川 名称	排水本川 計画洪水量 (m³/s)	排水本川 計画洪水位 (m)	備考
				計						

（２）排水機　該当なし

（第１１表-3）

項目 / 名称	流域面積 (km²)	受益面積(ha) 事業名			計画 排水量 (m³/s)	計画 地区内たん水深 (m)	排水機 実揚程 (m)	排水機 排水量 (m³/s)	排水機 台数 (台)	排水機 全排水量 (m3/s)	備考
				計							

(3)　排水路

（第１１表－４）

項目 / 名称	流域面積 (km²)	受益面積 (ha) 事業名 区画整理		計	計画排水量 (m³/s)	延長 (m)	構造	排水本川 名称	計画洪水量 (m³/s)	計画洪水位 (m)	備考
〃 小排水路	〃 1.803	〃 17.4		〃 17.4	6.207 6.204	5,475 5,408	〃 排水ﾌﾘｭｰﾑ	〃 笹谷川	〃 ―	〃 ―	
計	〃 1.803	〃 17.4		〃 17.4	6.207 6.204	5,475 5,408					

(4)　その他　　〃
該当なし

６．湛水検討　　〃
該当なし

第５節　道路計画

１．道路及び索道

（１）道路

（第１２表－１）

項　目 路線名	幅(有効)×延長 (m)　　(m)	構　　造	既設道路との関係	備　　考
〃 支線道路(A) 〃 支線道路(B) 〃 支線道路(C) 管理道路	5.0(4.0)×1,656 5.0(4.0)×2,111 4.0(3.0)×2,171 4.0(3.0)×1,288 3.0(2.0)×261 3.0(2.0)×55 3.5(2.5)×150	〃 敷砂利工（ｔ＝0.10m） 〃 敷砂利工（ｔ＝0.10m） 〃 敷砂利工（ｔ＝0.10m） 敷砂利工（ｔ＝0.10m）	〃 市道取付あり 〃 市道取付あり	〃 腹付け拡幅
計	4,238 3,962			

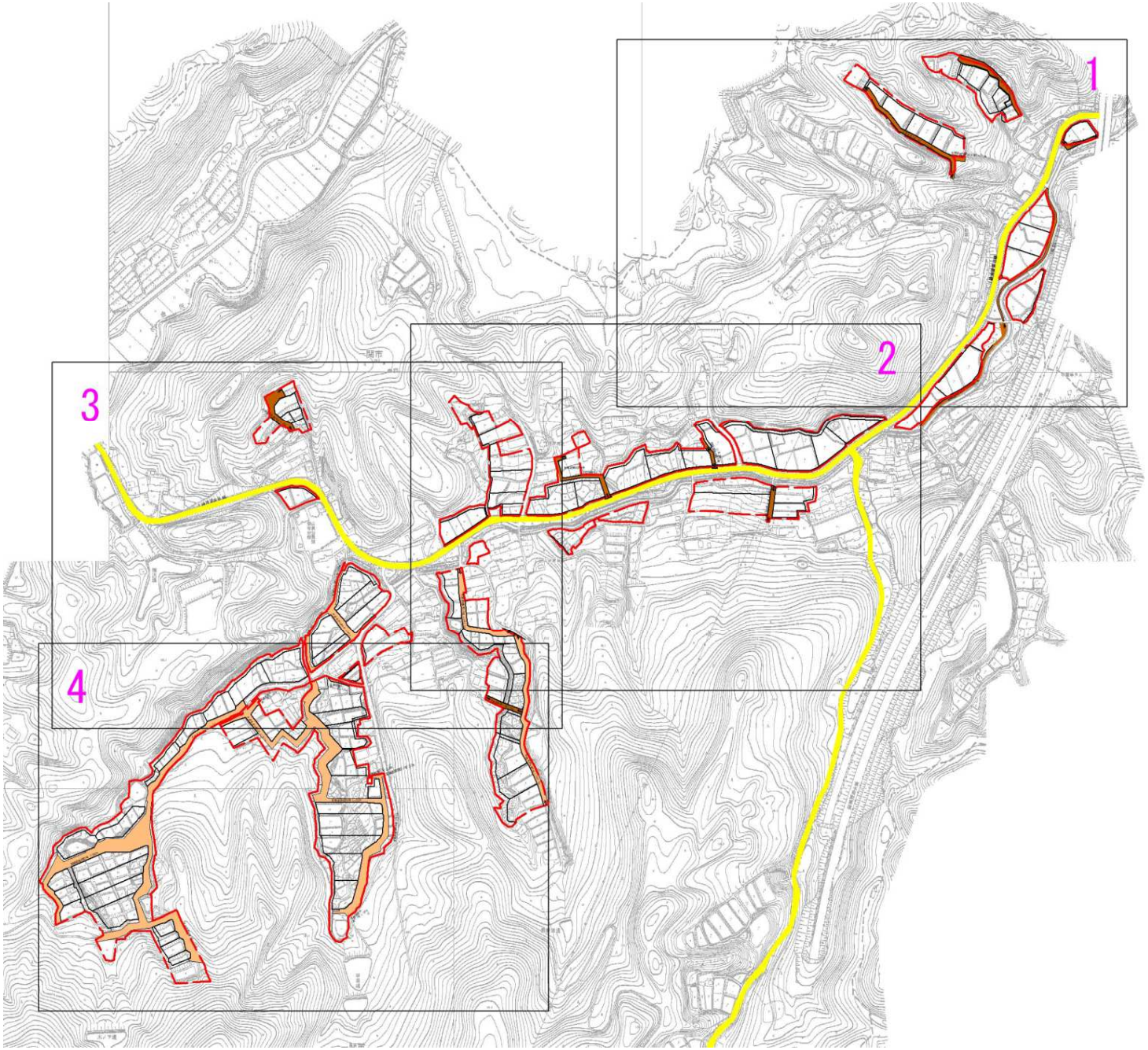
（２）索道　　〃
該当なし

２．路線配置図

別紙のとおり

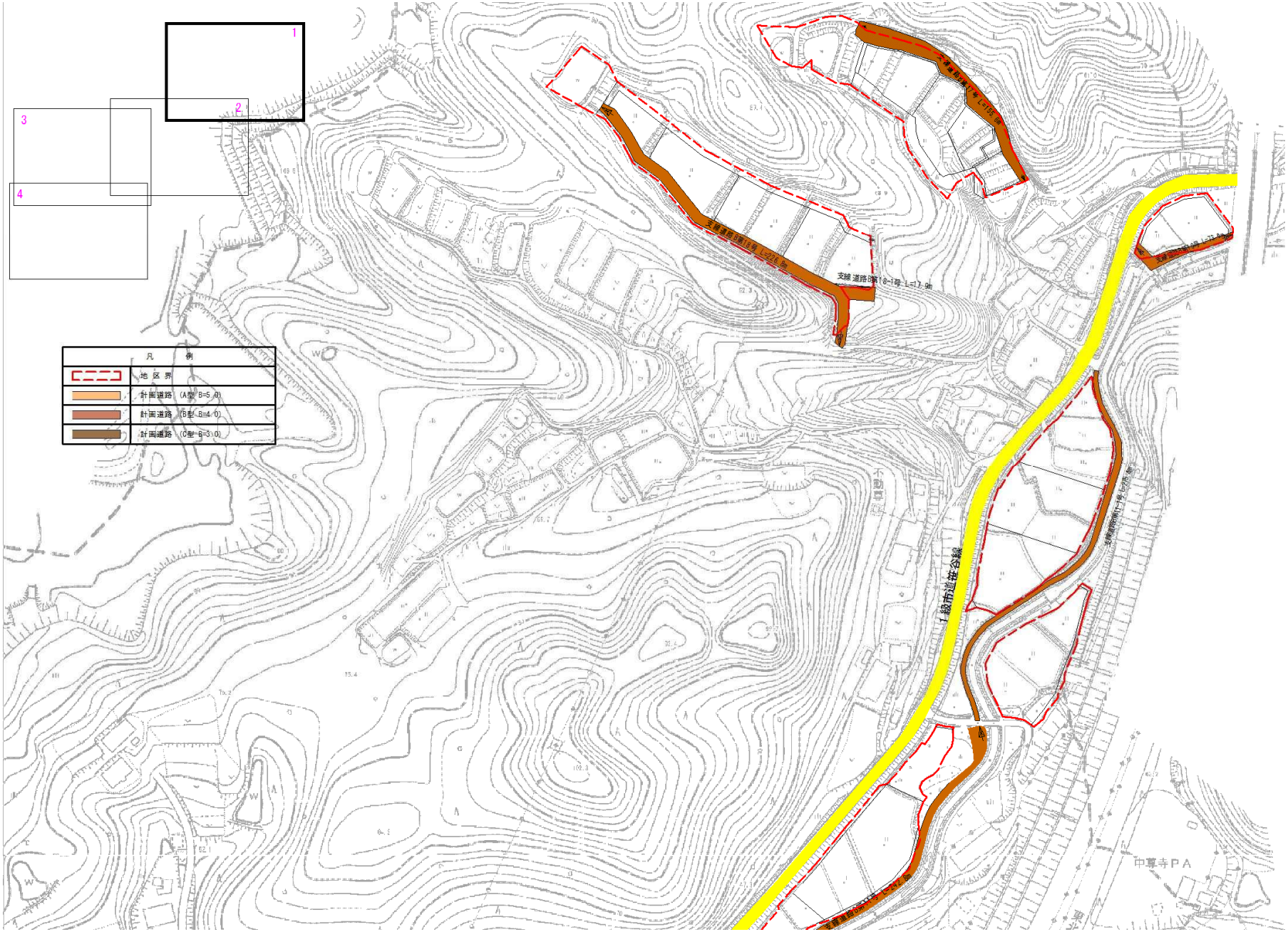
路線配置図

変更前



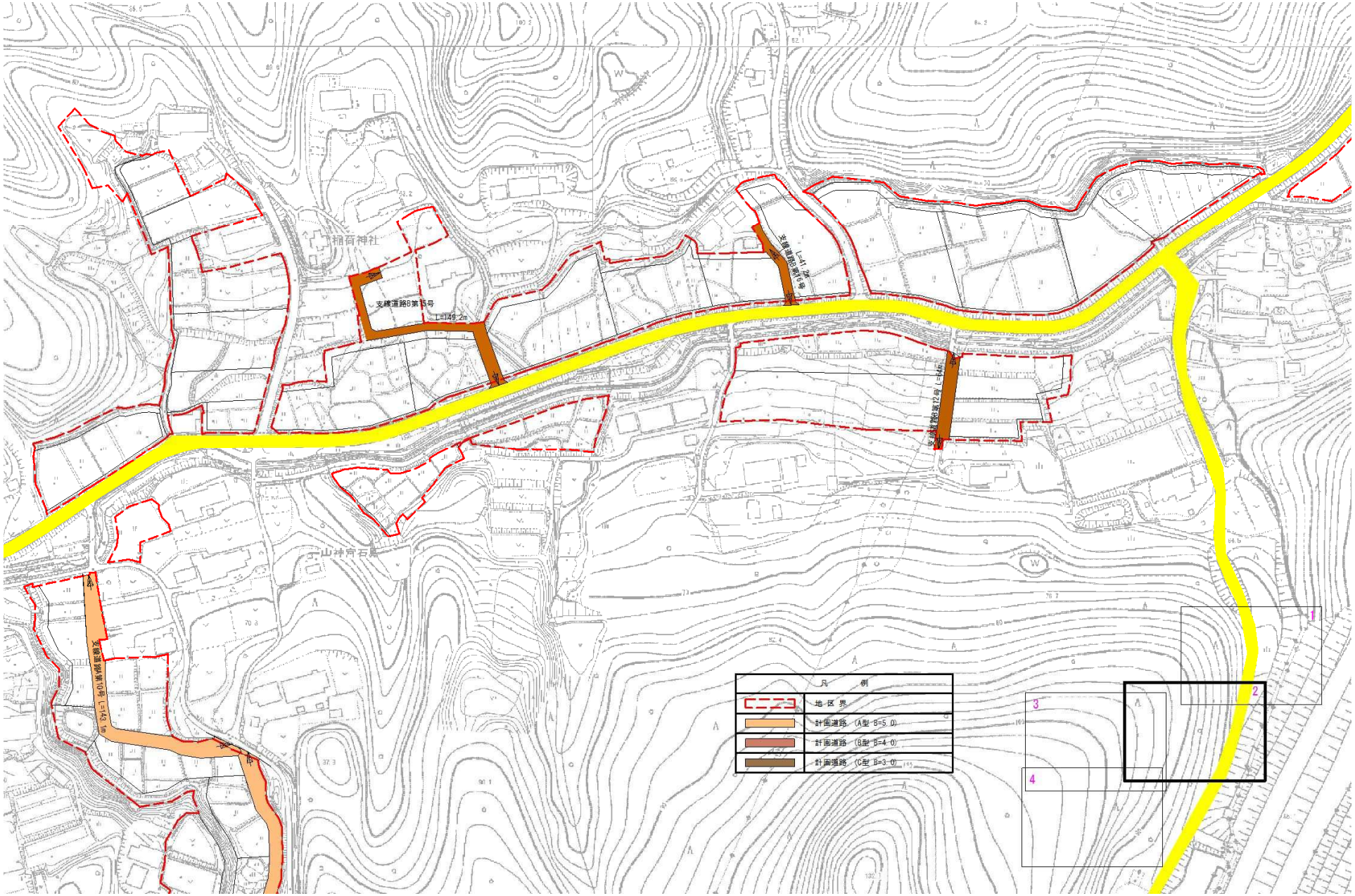
路線配置図

変更前


1
2
3
4
凡　例
地 区 界
計画道路 （A型 B=5.0）
計画道路 （B型 B=4.0）
計画道路 （C型 B=3.0）
支線 道路C第18号 L=26.6m
支線 道路C第19号 L=17.9m
支線 道路C第17号 L=152.0m
支線 道路C第16号 L=57.0m
支線 道路C第15号 L=47.0m
支線 道路C第14号 L=57.5m
一般市道笹谷線
中尊寺ＰＡ

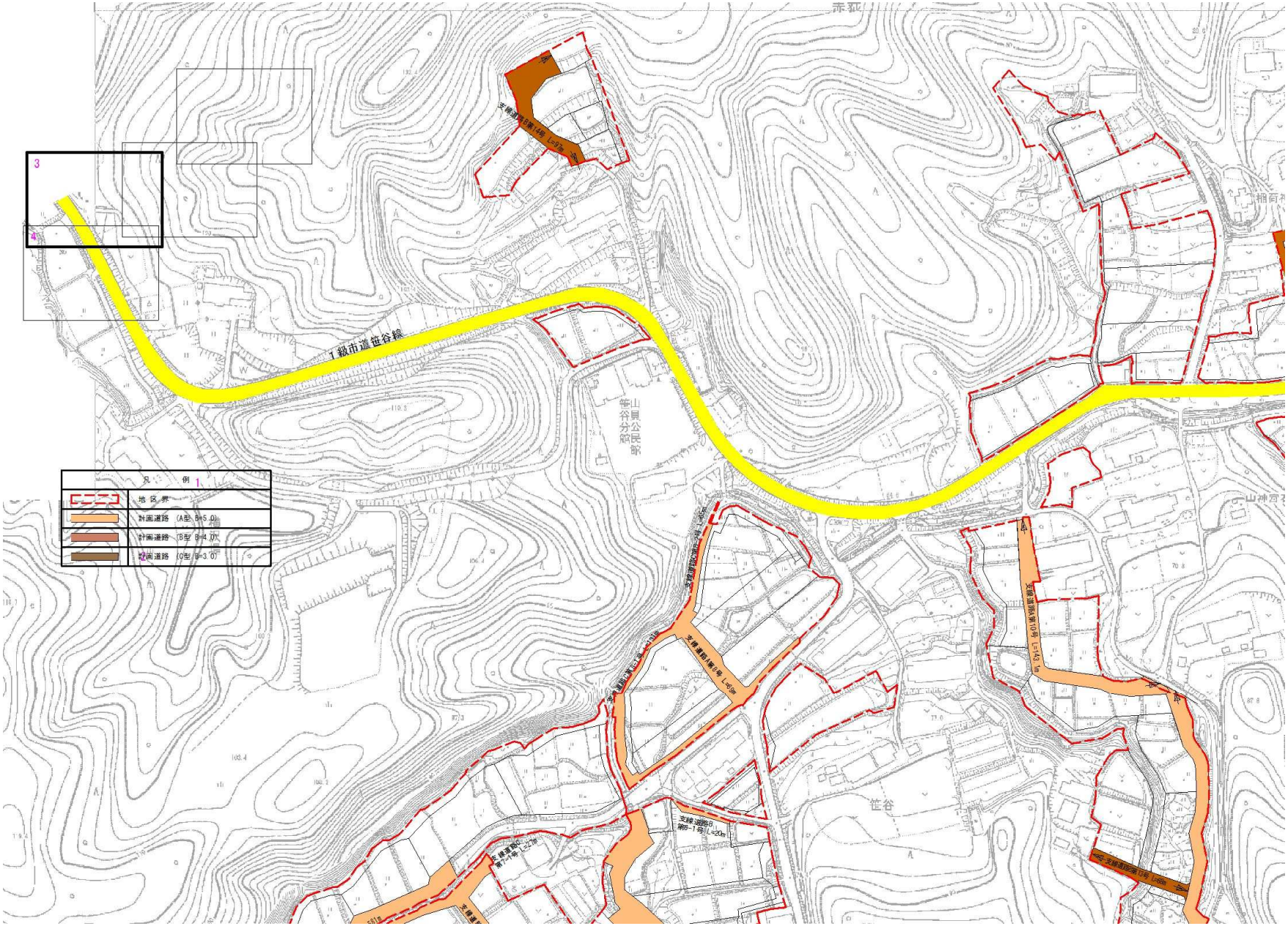
路線配置図

変更前


稲荷神社
支線道路8第15号
L=149.2m
支線道路8第12号
L=141.2m
支線道路8第13号 L=146.
支線道路8第10号 L=142.1m
凡　例
地区界
計画道路（A型 B=5.0）
計画道路（B型 B=4.0）
計画道路（C型 B=3.0）
1
2
3
4

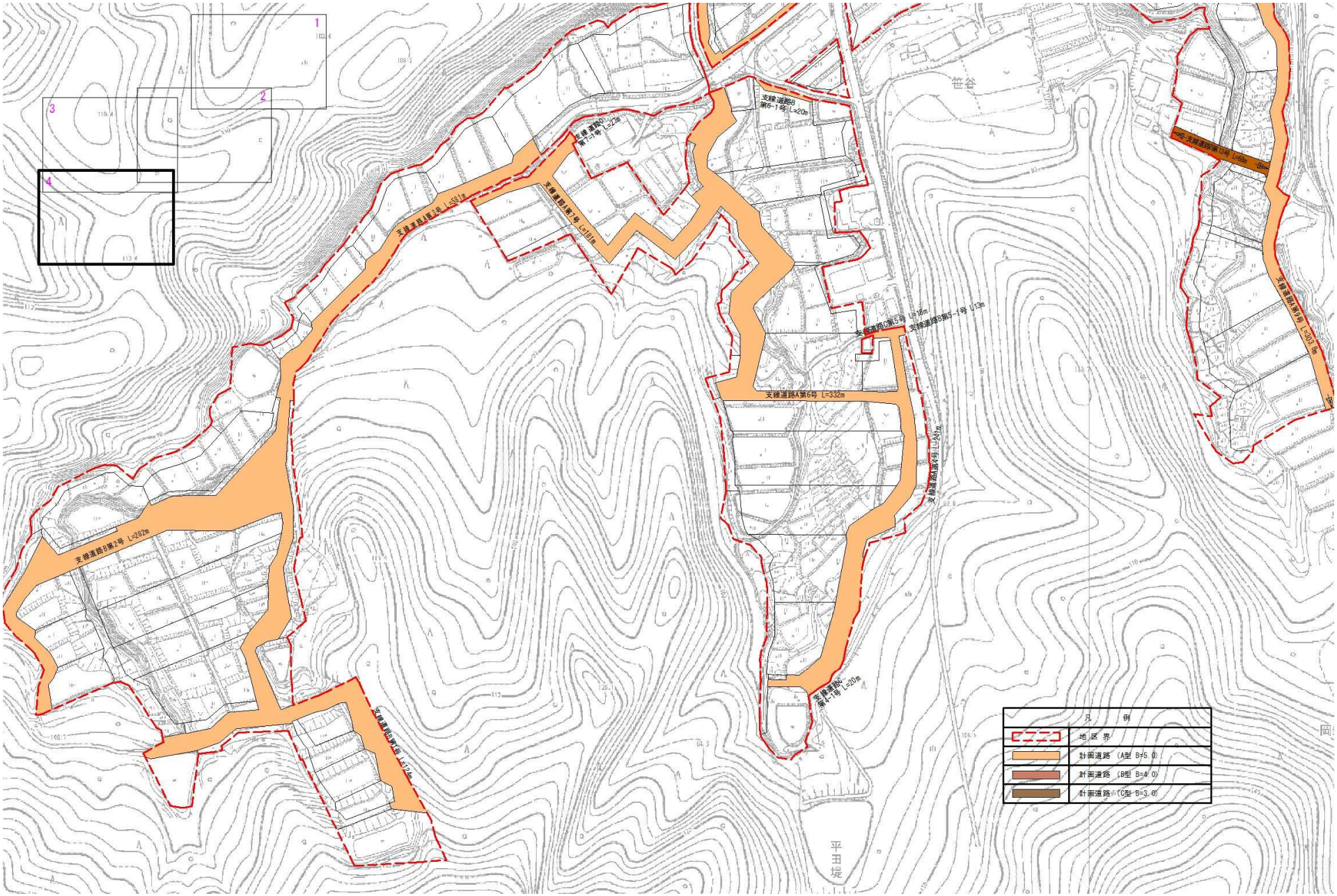
路線配置図

変更前


赤狐
1級市道笹谷線
山貝公民館
笹谷分館
笹谷
稲荷神
山神河
凡　例
地区界
計画道路　(A型 B=5.0)
計画道路　(B型 B=4.0)
計画道路　(C型 B=3.0)

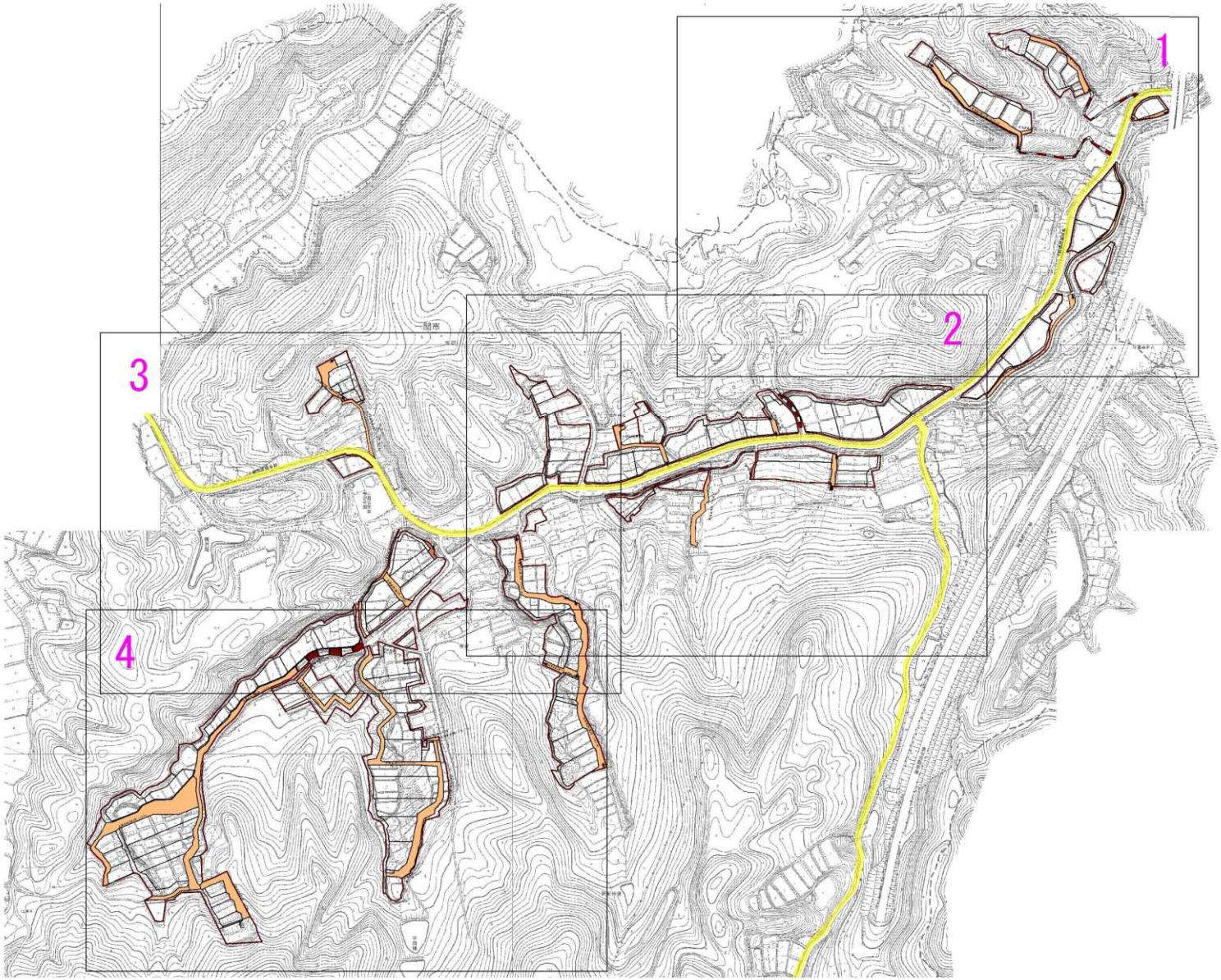
路線配置図

変更前


1
2
3
4
笹谷
平田堤
支線道路B第2号 L=202m
支線道路A第6号 L=332m
支線道路B第6-1号 L=20m
凡 例
地 区 界
計画道路 (A型 B=5.0)
計画道路 (B型 B=4.0)
計画道路 (C型 B=3.0)

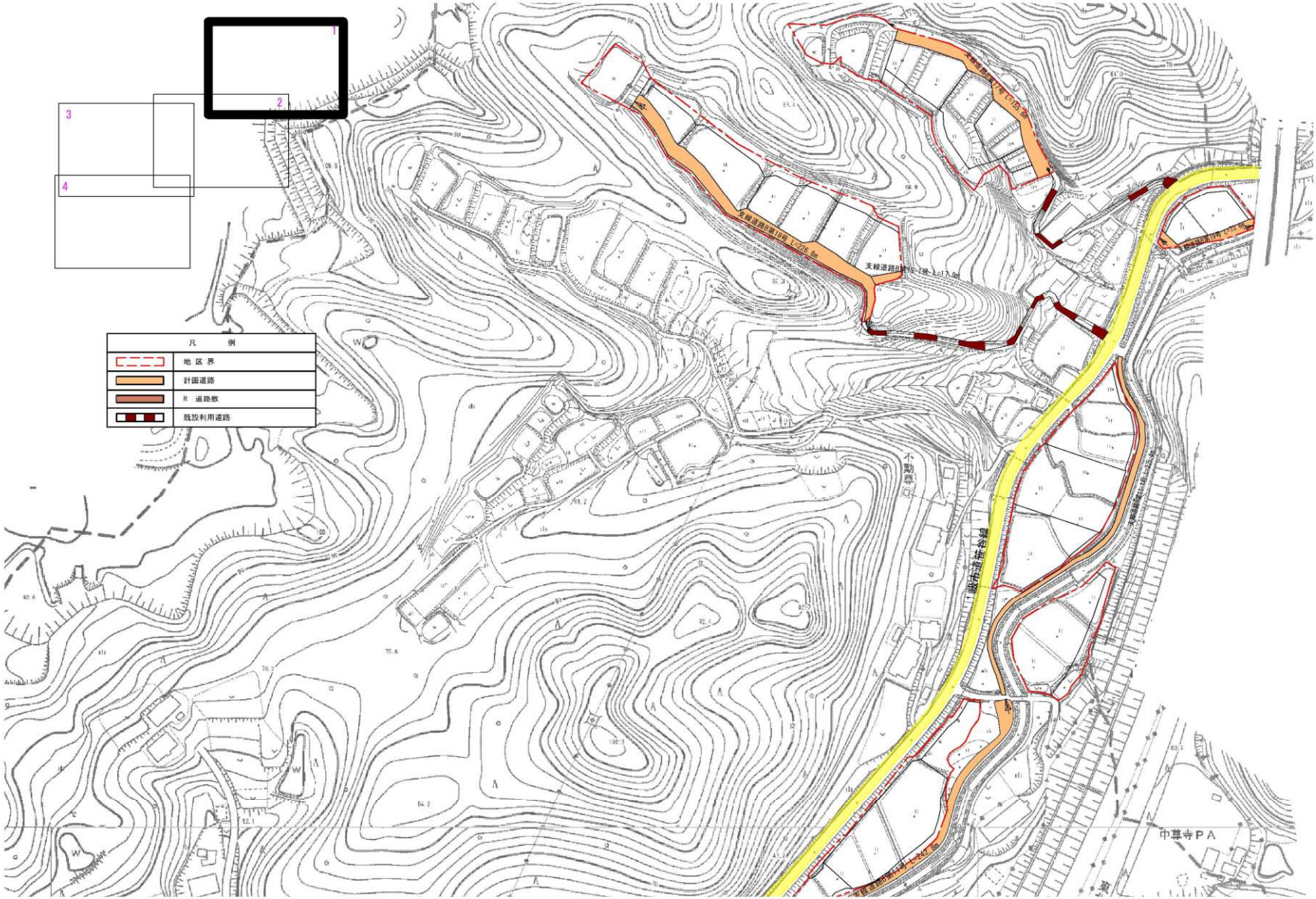
路線配置図

変更後



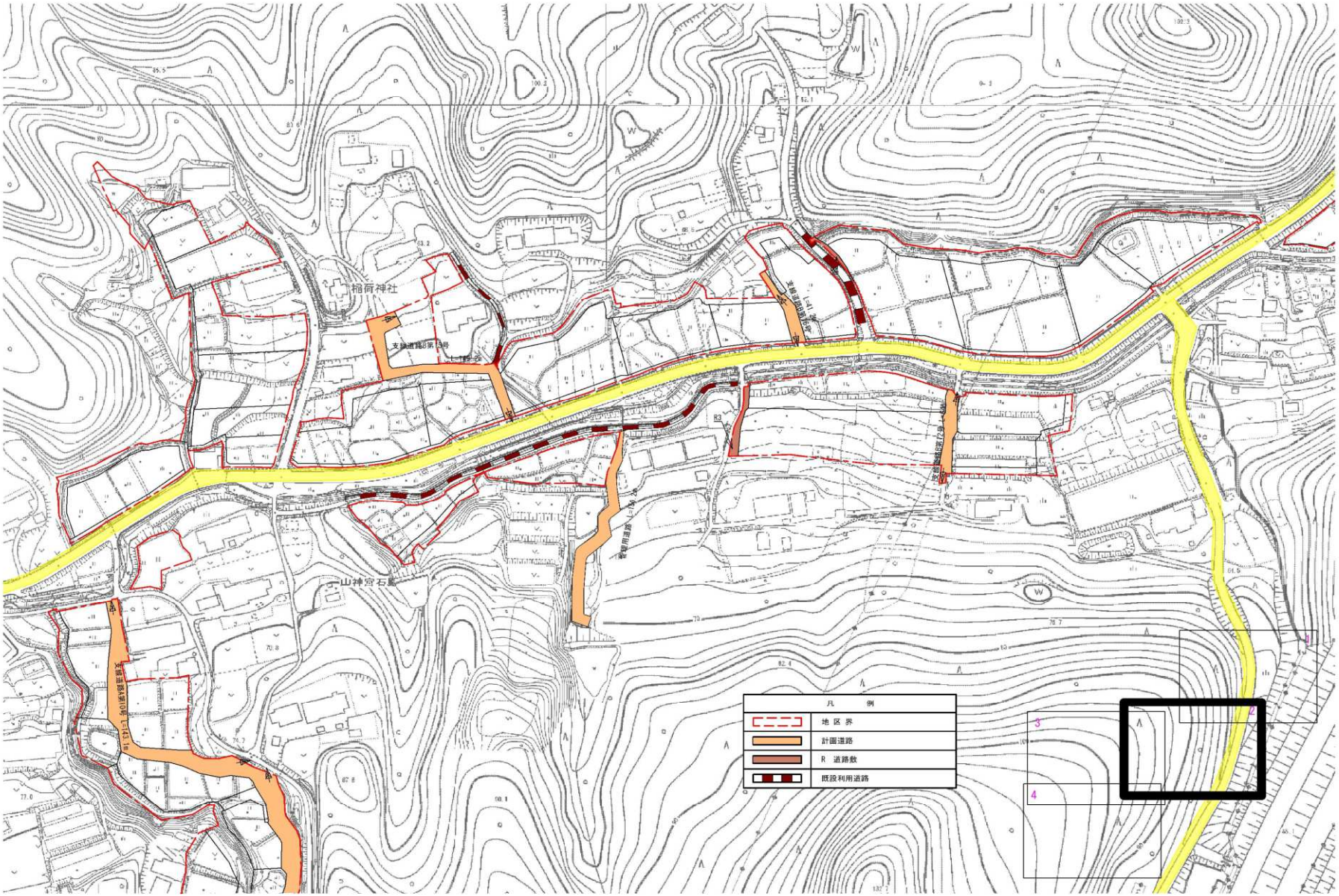
路線配置図

変更後



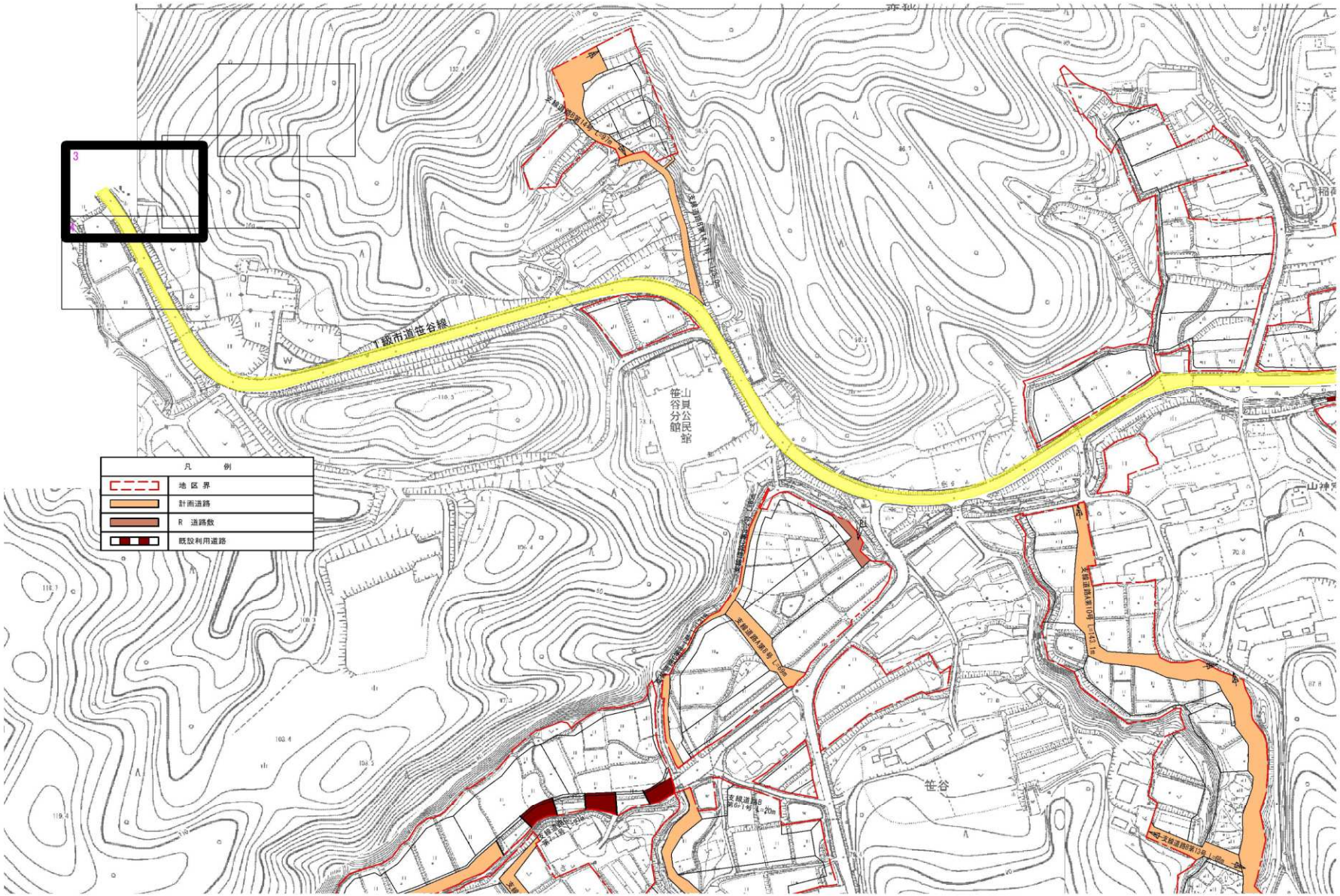
路線配置図

変更後



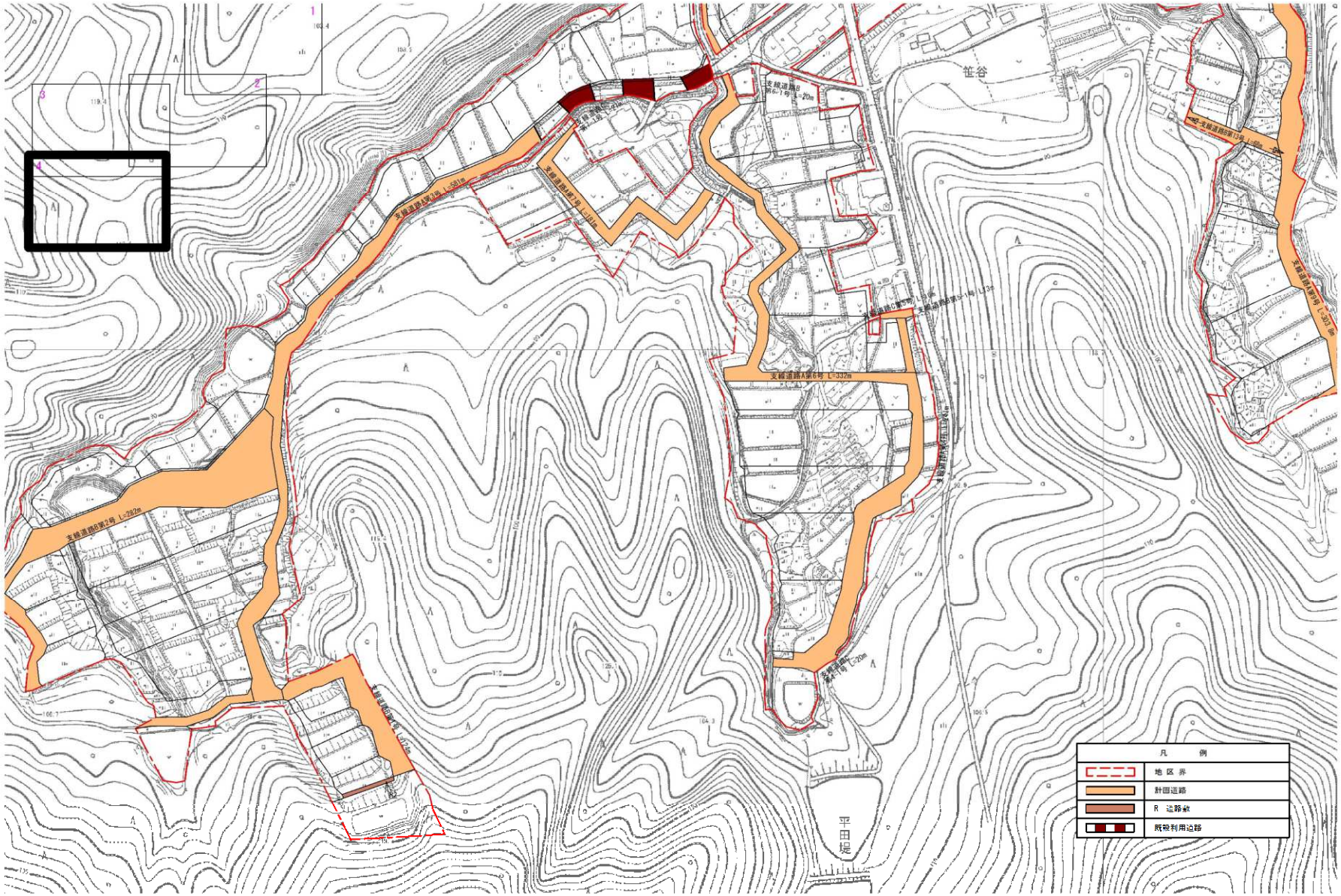
路線配置図

変更後



路線配置図

変更後



第６節　農用地造成計画

１．農用地造成計画

(1)農地造成計画　　〃 該当なし

（第１３表-１）

項目 / 地区名	主要作物	自然傾斜	耕地の形態	標準区画の形状	備　　考

(2)末端道排水路配置計画　　〃 該当なし

２．土壌改良　　〃 該当なし

（第１３表-２）

項目 / 区分	面　積 (ha)	土壌統（区）名	ＰＨ		置換酸度 (Y_1)	りん酸吸収係数 (mg/100g)	ha当たり所要量（t/ha）			備　　考
			H_2O	KGl			石炭	りん酸質資材	有機質資材	

第７節　洪水調節計画

１．計画基準雨量　　〃
該当なし

２．計画洪水量及び調節量　　〃
該当なし

（第１４表-１）

地　　点	流域面積 (km²)	洪水到達時間 (hr)	計画洪水量 (m³/s)	安全洪水量 (m³/s)	必要調節量 (m³/s)	ピーク時 調 節 量 (m³/s)	調 節 後 最大流量 (m³/s)	調節前後の 最大流量の差 (m³/s)	最大調節量 (m³/s)

３．貯水池　　〃
該当なし

（第１４表-２）

項目 / 貯水地名	流域面積(km²)		計画洪水量 (m³/s)	貯水量（千m³）			計画調節流量 (m³/s)	可能調節流量 (m³/s)	備　　考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的			

４．洪水調節検討

〃
（１）河川改修計画との関係　　該当なし

〃
（２）洪水調節が下流に及ぼす影響　　該当なし

〃
（３）計画基準雨量以外についての検討　　該当なし

５．管理計画

〃
（１）管理機構　　該当なし

〃
（２）ダム管理操作上の各種基準　　該当なし

〃
（３）洪水調節要領　　該当なし

第８節　干拓計画

〃
該当なし

（第１５表）

項目 名称	延長 (m)	計画高潮(水)位 （ＩＰｍ）	風向及び対岸距離 (km)	風　速 (m/s)	気　圧 (mb)	備　　考

第９節　農用地整備計画

１．区画整理

(1)　区画の形状

（第１６表－１）

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割　　合 (%)	田　面　差 (m)	備　　考
〃 100　×　30	〃 0.3	3.6 3.5	〃 21	〃 1.1	
〃 100　×　20	〃 0.2	〃 11.9	〃 68	〃 1.1	
〃 その他	〃 ―	1.9 2.0	〃 11	〃 ―	〃 畑
計		〃 17.4			

(2)　表土扱い

（第１６表－２）

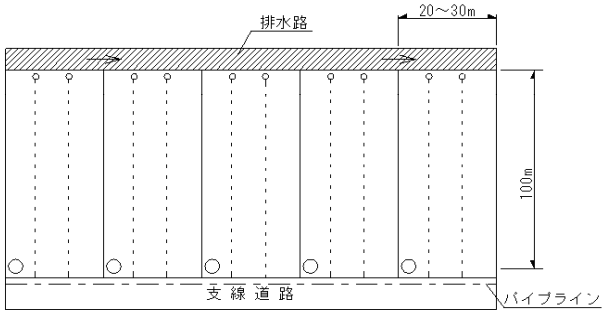
面　　積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土　　量 (m3)	備　　考
〃 17.4	〃 地力の保持	〃 15～20	27,050 27,100	〃 田15cm、畑20cm

(3)　末端道水路配置図

別紙のとおり

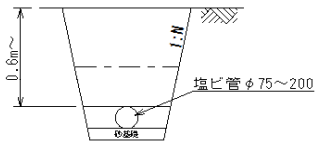
末端道水路配置図

標準区画
（20a～30a）

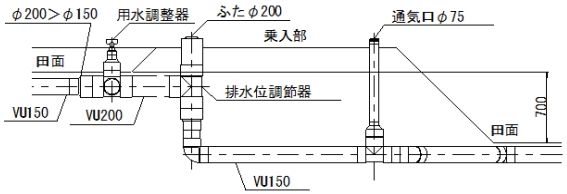


用水路工

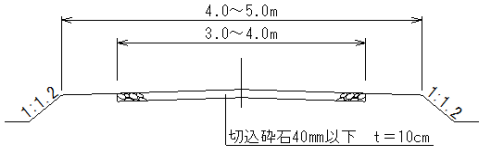
パイプライン



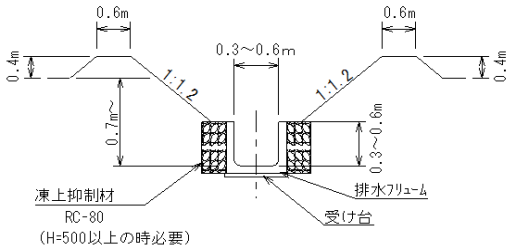
排水位調節器



支線道路



排水路



上段　変更後
下段　変更前

２．暗渠排水
(1) 暗渠排水

（第１６表-３-１）

項目 区分	面　積　(ha) 事　業　名 区画整理		計	土壌統（区）名	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 (L/s/ha)	計画後の地下水位 (m)	集水渠出口以下の排水方法	備　考
〃 暗渠排水	13.8 15.4		13.8 15.4	〃 礫質土壌壌土マンガン型	〃 50	〃 5.7	〃 0.5	〃 自然排水	〃 K-93
計	13.8 15.4		13.8 15.4						

(2) 心土破砕　〃該当なし

（第１６表-３-２）

項目 区分	面　積　(ha) 事　業　名			土壌統（区）名	土壌硬度 (mm/日)	備　考
計						

〃
３．客土　　該当なし

（第１６表-４）

項目 / 区分	面積（ha） 事業名			土壌統（区）名	減水深(mm/日)		作土の厚さ(cm)		10a当たり客土量(m³)	土壌の性質		備考
			計		現況平均	計画平均	現況平均	計画平均		受益地(%)	採土地（客土材料）(%)	
計												

４．農地保全　　〃
（１）防災林　該当なし

（第１６表-５-１）

項目 / 区分	最大風速（m/ｓ）	幅（m）	間隔（m）	備考

〃
（２）排水工　該当なし

（第１６表-５-２）

項目 / 区分	基準雨量（mm/日）	土性	流出率	排水量		備考
				単位排水量(m³/s/ha)	全排水量(m³/s)	

（３）侵食（崩壊）防止工　　〃
該当なし

（第１６表-５-３）

項目 区分	位　　置	支配面積（ha）	機　　能	備　　考
計				

第１０節　老朽ため池改修計画

〃
１．洪水吐改修計画　　該当なし

〃
（１）計画基準雨量　　該当なし

〃
（２）計画洪水量　　該当なし

〃
２．堤体補強計画　　該当なし

〃
３．取水施設改修計画　　該当なし

第　5　章　　主 要 工 事 計 画

第１節　用水施設

〃

１．貯水池　　該当なし

（第１７表-１）

名　称				位　置						備　　考
堤　体	形　　式	流域面積(km²)		堤　高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 質 (千m³)	基 盤 地 盤 地 質	貯　水　量　(千m³)		
		直　接	間　接					総 貯 水 量	有効貯水量	
洪 水 吐	形　　式	排 水 量 (m³/s)	備　考	取水施設	形　　式	取 水 量 (m³/s)	放流施設	形　式	放 流 量 (m³/s)	

〃
２．　頭首工　　該当なし

（第１７表-２）

名　　称				位　置				備　　考
形　　式	堤　高 (m)	堤　　長　(m)			取　水　位 (m)	取　水　量 (m^3/s)	付帯施設	
		固定部	可動部	計				

〃
３．　揚水機　　該当なし

（第１７表-３）

項　目 ＼ 名　称	位　　置	揚 水 量 (m^3/s)	揚　　程(m)		揚　　水　　機			原　　動　　機			備考
			実揚程 (m)	全揚程 (m)	形　式	口 径 (mm)	台 数 (台)	形　式	動　力	台　数 (台)	

上段　変更後
下段　変更前

4．用　水　路

（第１７表－４）

項目 / 水路名	かんがい面積（ha） 事業名 区画整理	地区外	計	通水量 (m³/s)	延長（m） 開渠	トンネルその他	計	構造	勾配	主要構造物	備考
〃	15.5	〃	15.9	〃		5,993	5,993	〃	〃	〃	
用水路工	15.4	0.4	15.8	0.012		5,478	5,478	VU75～VU200	―	取水工	
	15.5	〃	15.9			5,993	5,993				
計	15.4	0.4	15.8			5,478	5,478				

5．その他かんがい施設　〃
該当なし

（第１７表-５）

項目 / 水路名	構造	規模	数量	備考

第２節　排水施設

１．　排 水 水 門　　〃 該当なし

（第１８表-１）

項目 / 名称	位　置	形　　式	構　　造	内 水 位 (m)	外 水 位 (m)	排 水 量 (m³/s)	備　　考
計							

２．排　水　機　　〃 該当なし

（第１８表-２）

項目 / 名称	位　置	排　水　量 (m³/s)	揚　程		排　水　機			原　動　機			備　考
			実 揚 程 (m)	全 揚 程 (m)	形　式	口　径 (m)	台　数 (台)	形　式	動　力	台　数 (台)	
計											

上段　変更後
下段　変更前

３．排　水　路

（第１８表－３）

項目 / 水路名	受益面積（ha） 事業名 区画整理		計	排水量 (m^3/s)	延長（m） 開水路	トンネルその他	計	構造	勾配	主要構造物	備考
〃 排水路工	〃 17.4		〃 17.4	〃 0.002～0.715	5,109 5,095	366 313	5,475 5,408	〃 HF300×300～600×600	〃 1/21～1/800	〃 水槽工 横断暗渠工	
計	〃 17.4		〃 17.4		5,109 5,095	366 313	5,475 5,408				

４．その他排水施設　該当なし〃

第３節　道路及び索道

１．道　　路

(1)　道路の総括表

（第１９表－１）

項目 区分	路線名	幅（有効）×延長 (m)　　(km)	構造	付帯構造物 名称	構造	数量 (箇所)	最急勾配 (%)	同左の延長 (m)	最小曲線半径 (m)	備考
〃	〃	5.0(4.0)×1.6	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
支線道路(A)	―	5.0(4.0)×2.1	砂利道	―	―	―	―	―	―	
〃	〃	4.0(3.0)×2.2	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
支線道路(B)	―	4.0(3.0)×1.3	砂利道	―	―	―	―	―	―	
〃	〃	3.0(2.0)×0.3	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
支線道路(C)	―	3.0(2.0)×0.1	砂利道	―	―	―	―	―	―	
管理道路	―	3.5(2.5)×0.1	砂利道	―	―	―	―	―	―	
計		4.2 4.0								

(2)　道路主要構造物　　〃 該当なし

２．索　　道　　〃 該当なし

第４節　農用地造成

１．農用地造成　　〃
該当なし

（１）抜　根　　〃
該当なし

（第２０表-１）

項目 区分	樹　種	樹　径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面　積 (ha)	工　法	備　考
計						

（２）除　礫　　〃
該当なし

（第２０表-２）

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除去礫 (m^3/ha)	面　積 (ha)	工　法	備　考
計					

（３）　開墾作業　　〃
該当なし

（第２０表-３）

区分＼項目		面　積 (ha)	工　法	備　考
地　目	造成方法			
計				

（４）　開墾作業　　省略　（第２０表-４）
（５）　開墾作業　　省略　（第２０表-５）
（６）　開墾作業　　省略　（第２０表-６）

２．　土壌改良　　〃
該当なし

（第２０表-７）

区分＼項目	面　積 (ha)	面　積 (ha)	面　積 (ha)	面　積 (ha)	備　考
計					

第５節　洪水調節施設

１．　貯　水　池　　〃 該当なし

２．　頭首工及び導水路　　〃 該当なし

（１）　頭首工　　〃 該当なし

（第２１表-２）

名　称			位　置					備　考
			堤　長　(m)			計画洪水位 (m)	付帯施設	
形　式	集水面積 (km^2)	堤　高 (m)	固定部	可動部	計			

（２）　導水路　　〃 該当なし

（第２１表-３）

項目 / 水　路	通水量 (m^3/s)	延　長　(m)			構　造	勾　配	備　考
		総延長	トンネル	その他			

第６節　干拓施設

１．堤防　　〃 該当なし

（第２２表-１）

項目 / 名　称	面　積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m)	施工方法	備　考

２．潮止め　　〃 該当なし

（第２２表-２）

項目 / 名　称	工　法	幅　見 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備　考

３．付属施設　　〃 該当なし

４．埋立　　〃 該当なし

（第２２表-３）

項目 / 名　称	面　積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m)	施工方法 (m)	備　考

第７節　農用地整備施設

１．区画整理

（１）区画整理　　（第２３表-１）

工区名	面積（ha）	整地工		表土扱い		備考
		標準区画	土量（m^3）	面積（ha）	土量（m^3）	
〃 笹谷	3.6 3.5 〃 11.9 1.9 2.0	〃 100 × 30 〃 100 × 20 〃 その他	〃 － 〃 － 〃 －	3.6 3.5 〃 11.9 1.9 2.0	5,400 5,250 〃 17,850 3,800 4,000	〃 畑
計	〃 17.4			〃 17.4	27,050 27,100	

（２）末端用水路等　　〃 該当なし　　（第２３表-２）

区分＼項目	数量	規模	構造	備考
計				

（３）末端排水路等　　〃 該当なし　　（第２３表-３）

区分＼項目	数量	規模	構造	備考
計				

上段　変更後
下段　変更前

２．暗渠排水

（１）暗渠排水

（第２３表-４-１）

区分＼項目	面積(ha) 事業名 区画整理		計	集水渠 勾配	集水渠 管種	集水渠 管径(mm)	集水渠 延長(m/ha)	吸水渠 勾配	吸水渠 管種	吸水渠 管径(mm)	吸水渠 深さ(m)	吸水渠 間隔(m)	吸水渠 延長(m/ha)	集水渠出口以下の排水施設 名称	構造	数量(m/ha)	備考
〃 目動埋設型暗渠工	13.8 15.4		13.8 15.4	〃 レベル	〃 ポリ管	〃 φ50～65	〃 11	〃 水頭差	〃 ポリ管	〃 φ50～60	〃 0.6	〃 10.0	〃 280	〃 小排水路	〃 HF	294 293	
計																	

（２）心土破砕　該当なし（〃）

（第２３表-４-２）

区分＼項目	対象土層の厚さ(cm)	ha当たり標準除礫量(m^3/ha)	面積(ha)	工法	備考
計					

３．客土　該当なし（〃）

（第２３表-５）

区分＼項目	面積(ha) 事業名		計	客入土量(m^3)	土取場土量(m^3)	運搬距離(km)	運搬方法	備考
計								

４．除礫　該当なし（〃）

（第２３表-６）

区分＼項目	対象土層の厚さ(cm)	ha当たり標準除礫量(m^3/ha)	面積(ha)	工法	備考
計					

〃
４．農地保全　　該当なし

〃
（１）　防災林　該当なし

（第２３表-４）

項目 区分	幅 （m）	延　長 （m）	面　積 （ha）	樹　種	植 栽 本 数 （本）	備　　考
計						

〃
（２）　排水路　該当なし

（第２３表-５）

項目 区分	延　長 （m）	流　量 （m）	構　　造	備　　考
計				

〃
（３）　侵食防止工　該当なし

（第２３表-６）

項目 名称	構　　造	数　　量	備　　考
計			

第８節　老朽ため池改修施設

〃

１．貯水池　　該当なし

（第２４表）

名　称					位　置			
堤　体	形　式	流　域 （km²）	堤　高 （m）	堤　長 （m）	堤体積 （m³）	堤頂幅 （m）	貯水量 （千m³）	備　　考
洪水吐	形　式	洪水量 （m³/s）	規　模 （m）	備　考	取水施設	形　式	取水量 （m³/s）	備　　考

２．堤体補強施設　　〃
該当なし

（１）のり面保護施設　　〃
該当なし

（２）漏水防止工　　〃
該当なし

第６章　　付　帯　工　事　計　画

〃
該当なし

第７章　　工事の着手及び完了の予定時期

着　手	平成	〃 29	年度
完　了	令和	〃 8	年度

第８章　　環境との調和への配慮

〃
本地区は田園環境整備マスタープランにおいて「環境配慮区域」とされており、地域で生育・生息が確認されている動植物の生息環境への負荷の低減に努め、現況保全すること等により、環境の改変を最小限にするよう努めることとしている。

環境との調和への配慮として、整備区域内の法面等に生育する希少種の植物は近傍の類似環境へ移植する。また、移植が難しい希少種が生育する区域は現況保存とするなど、生態系に配慮した計画とする。

第９章　　換　地　計　画　の　概　要

第１節　換地計画を作成する上での基本的な考え方

〃

本地区の農地は、一部の10ａ区画を除き、大半は未整備で不整形の小区画であるとともに、農道が接しておらず田越しに通作しているか、農道が狭小であり、農業用機械の通行に支障をきたしている。

また、水路は用排兼用の土水路で、断面が狭小で深さも浅いため、十分な排水機能が果たせず、農業機械の作業効率低下をきたすとともに、乾田化による高収益作物の導入が困難な状況にある。

このような状況を解消し、効率的な営農を展開するため、ほ場整備を行うとともに、担い手への利用権設定など利用集積の促進を図り、生産性の高い農業を実現できるよう換地計画を樹立する必要がある。

第２節　換地区の設定

１．換地区の名称、所在、面積

（第２５表－１）

換　地　区　名	換　地　区　の　所　在	面　積（ha）
〃 笹谷	〃 岩手県一関市赤荻地内	26.1 26.2
計		26.1 26.2

２．換地区を設定する理由　　〃

営農形態のまとまりが形成されている区域を１つの換地工区として設定する。

第３節　換地計画樹立の基本方針

１．従前の土地の地積の基準

（第２５表－２）

換地区名	地　積　の　基　準
〃 笹　　谷	〃 換地交付の基準とする従前の土地の地積は、国土調査法に基づく地積調査が実施されていることから、土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とする。 但し、上記の日から２ヶ月以内に測量士等資格者が測量した実測図に隣接所有者の承諾書を添付して申し出があった場合は、その申出地積とする。

上段　変更後
下段　変更前

２．用途別予定地積

（単位：ha）（第２５表－３）

換地区名	用途（取得予定者）前／後	非農用地区域外に換地する土地													非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地				一般国公有地	総合計
		田	畑	山林・原野	その他	通常事業施工地域に含める土地（令第１条の（ ）書き			計	本事業によって生ずる土地改良施設用地			創設農用地	合計	特定用途用地			異種目換地	創設非農用地					合計	国	県	市町村他	合計		
						土地改良施設	その他	小計		改良区	その他	小計			宅地	その他	計		農業経営合理化施設用地	生活上経営上必要な施設用地	公用・公共用施設用地	宅地等	計								
笹谷	従前の土地	20.0 20.1	1.1 1.2	2.2 2.3	〃 0.1	〃 0.6	〃 －	〃 0.6	24.0 24.3	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	24.0 24.3	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －							〃 －	〃 －	2.1 1.9	2.1 1.9	〃 －	26.1 26.2
	換地	15.5 15.4	1.9 2.0	〃 －	〃 0.1	〃 －	〃 －	〃 －	〃 17.5	1.3 1.1	〃 －	1.3 1.1	〃 －	18.8 18.6	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	7.3 7.6	7.3 7.6	〃 －	26.1 26.2
	従前の土地																													
	換地																													
	従前の土地																													
	換地																													
	従前の土地																													
	換地																													
	従前の土地																													
	換地																													
	従前の土地																													
	換地																													
合計	従前の土地	20.0 20.1	1.1 1.2	2.2 2.3	〃 0.1	〃 0.6	〃 －	〃 0.6	24.0 24.3	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	24.0 24.3	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －						〃 －		〃 －	2.1 1.9	2.1 1.9	〃 －	26.1 26.2
	換地	15.5 15.4	1.9 2.0	〃 －	〃 0.1	〃 －	〃 －	〃 －	〃 17.5	1.3 1.1	〃 －	1.3 1.1	〃 －	18.8 18.6	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －		〃 －	7.3 7.6	7.3 7.6	〃 －	26.1 26.2

上段　変更後
下段　変更前

３．農用地集団化の方針

（第２５表－４）

区　分 換地区名	地帯別、グループ別団地の設定	個　人　別　換　地　の　方　法		
		位置の選択方法	１戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い
〃 笹谷	〃 営農グループ別集団化を図る	〃 各人の従前の土地が最も密集した位置を基本とするが、育成すべき経営体の経営農用地を中心として農用地集積が図れるように配慮する。	〃 1～2団地	〃 固定畦畔

４．非農用地換地の方法　該当〃なし

（第２５表－５）

区　分 地区名	用　途	非農用地区域の位置の概略	面　積(m^2)	換地の手法	換地取得予定者	そ　の　他

第４節　土地の評価及び清算の方法

１．評価の方法

項目別配点方式　　〃

従前の土地と換地をそれぞれ個別に、かつ、１筆毎に、各評価項目について採点し、項目別に得られた採点結果を積み上げてその土地の点数とし、点数に対応する等位をつける。

２．清算の方法

比例地積清算方式　　〃

事業による利益（増価額）を従前の土地の地積に比例して配分する方法

第５節　換地計画樹立の年度計画

（第２５表－６）

区分 換地区名	一時利用地の指定予定年度	換地計画の決定予定年度	換地処分予定年度	備考
〃 笹　谷	〃 平成31～令和7年度	〃 令和 8年度	〃 令和 8年度	〃 確定測量　令和 7年度

第６節　換地処分の時期に関する特則

〃

本地区については、換地区全部について区画整理が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第89条の2第10項により準用する同法第54条第2項本文の規定ただし書きに基づき、換地処分を行うことができる。

上段　変更後
下段　変更前

第１０章　　事業費の総額及び内訳

単位：千円

事業区分	事　業　費		資金計画							
			国　費		県　費		市町村費		受益者負担	
区画整理	純工事費	852,000 796,297	468,600 437,963	〃 (55%)	255,600 238,889	〃 (30%)	85,200 79,630	〃 (10%)	42,600 39,815	〃 (5%)
	測量試験費	87,180 62,281	47,949 34,255	〃 (55%)	26,154 18,684	〃 (30%)	8,718 6,228	〃 (10%)	4,359 3,114	〃 (5%)
	用地買収補償	44,050 36,022	24,228 19,812	〃 (55%)	13,215 10,807	〃 (30%)	4,405 3,602	〃 (10%)	2,202 1,801	〃 (5%)
	換地費	47,770 35,400	26,273 19,470	〃 (55%)	14,331 10,620	〃 (30%)	4,777 3,540	〃 (10%)	2,389 1,770	〃 (5%)
	工事雑費									
	計	1,031,000 930,000	567,050 511,500		309,300 279,000		103,100 93,000		51,550 46,500	
	事務費									
	総事業費	1,031,000 930,000	567,050 511,500		309,300 279,000		103,100 93,000		51,550 46,500	

第１１章　　効　　用

単位：千円

事業区分	区分＼項目	年総効果(便益)額	年増加農業所得額	備考
区画整理	作物生産効果	7,228 10,814	9,655 26,911	
	営農経費節減効果	54,882 32,862	56,000 34,076	
	維持管理費節減効果	△ 660 △ 817	△ 661 △ 392	
	耕作放棄防止効果	532 46		
	国産農作物安定供給効果	877 1,411		
	計	62,859 44,316	64,994 60,595	総費用総便益比　1.13 1.04

第１２章　関　連　す　る　事　業

〃
該当なし

（第２８表）

区　分	事　業　名	事　業　主　体	受　益　面　積 (ha)	事　業　内　容

第１３章　　現 況・計 画 図 面

１．位　　置　　図	〃 別途添付
２．現　況　計　画　平　面　図	〃 別途添付
３．土　地　利　用　計　画　図	〃 別途添付
４．主　要　構　造　図	〃 別途添付